

JAPAN GAMES MASTERS



2026 ISHIKAWA

日本スポーツマスタース2026

PROGRAM

ボウリング

期日：令和8年9月19日～9月21日

会場：小松市

主催：公益財団法人日本スポーツ協会 石川県 公益財団法人石川県スポーツ協会 公益財団法人 JAPAN BOWLING
小松市

主管：石川県ボウリング連盟

後援：スポーツ庁、公益財団法人日本オリンピック委員会、**NHK**、一般社団法人共同通信社

オフィシャルスポンサー：東武トップツアーズ



この大会は競輪の補助を受けて開催しています。
<https://www.jka-cycle.jp/>

JAPAN GAMES MASTERS ブランドロゴ

「日本スポーツマスターズ（JAPAN GAMES MASTERS）」は、スポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象とした総合スポーツ大会です。JSPO が実現を目指す「だれでも、だれとでも。いつでも、いつまでも。」自分らしくスポーツを楽しめる社会（幅広い世代でスポーツが身近にある生涯を送ることができる社会）を体現し、スポーツと共に生きるという想いが込められています。

JAPAN GAMES MASTERS ブランドロゴは、JAPAN GAMES マーク（J.G. マーク）とロゴタイプで構成されています。



〈J.G. マーク制作意図〉

J と G の アルファベットモチーフで構成した J.G. マークは、地球を示す球体をあしらっており、一人ひとりの意志が旋を描いて混じり合い、地域住民と「JAPAN GAMES」が共にスポーツ文化を築いていくという想いが込められています。

また、スポーツに触れることにより生まれる楽しさ、喜び、情熱、悔しさなどの様々な感情を、彩り豊かな配色とすることにより、実現する価値の一つである「多様性と調和」を表現しています。さらに、立体表現とすることにより、「する」「みる」「ささえる」の多面的で、かつ幅広い年代のステークホルダーの多層的な取組であることを表しています。

人がこれからの新しい時代をスポーツと共に生きるためにスポーツを文化とし、日本に活力を与える、という志を持った「JAPAN GAMES」を表現しています。



その瞬間のために。

わたしたちは、そばで見してきた。
その瞬間のために、続けた努力を、
流した汗も涙も。
その瞬間のために、かけた思いを、
送った言葉も。
わたしたちは、実らせたい。
その努力のために、
その思いのために、
その瞬間のために。

 **東武トップツアーズ**

東武トップツアーズは、
日本スポーツマスターズのオフィシャルスポンサーです。



REACH BEYOND

OUR SUSTAINABILITY

誰もが、いつでも、どこでも、
自由にスポーツを楽しむことができる未来のために

私たちには、できることがある
走り続けよう、持続可能な未来へ

“MIZUNO CREW 21”は、持続可能な社会を
次世代につなぐ、私たちの“誓い”です



MIZUNO CREW 21



SCAN & DISCOVER

jpn.mizuno.com 0120-320-799



NEXT VOLTAGE

スポーツの未来を盛り上げる。



白石 黄良々・伊藤 明子・三浦 由奈・坂田 翔悟・福永 凌太・関 麟太郎 (セレスポアスリートチーム)

イベント・ソリューション・パートナー

セレスポ

私たちは、全てのスポーツを応援しています。

株式会社セレスポ

www.cerespo.co.jp/



いつも、ボールは先へ行く。
勝負を決めようと、劣勢をはね返そうと、
夢中で追いかけるプレイヤーの先を。
固唾を吞んで、ポイントの行方を見守る
観衆の視線の先を。

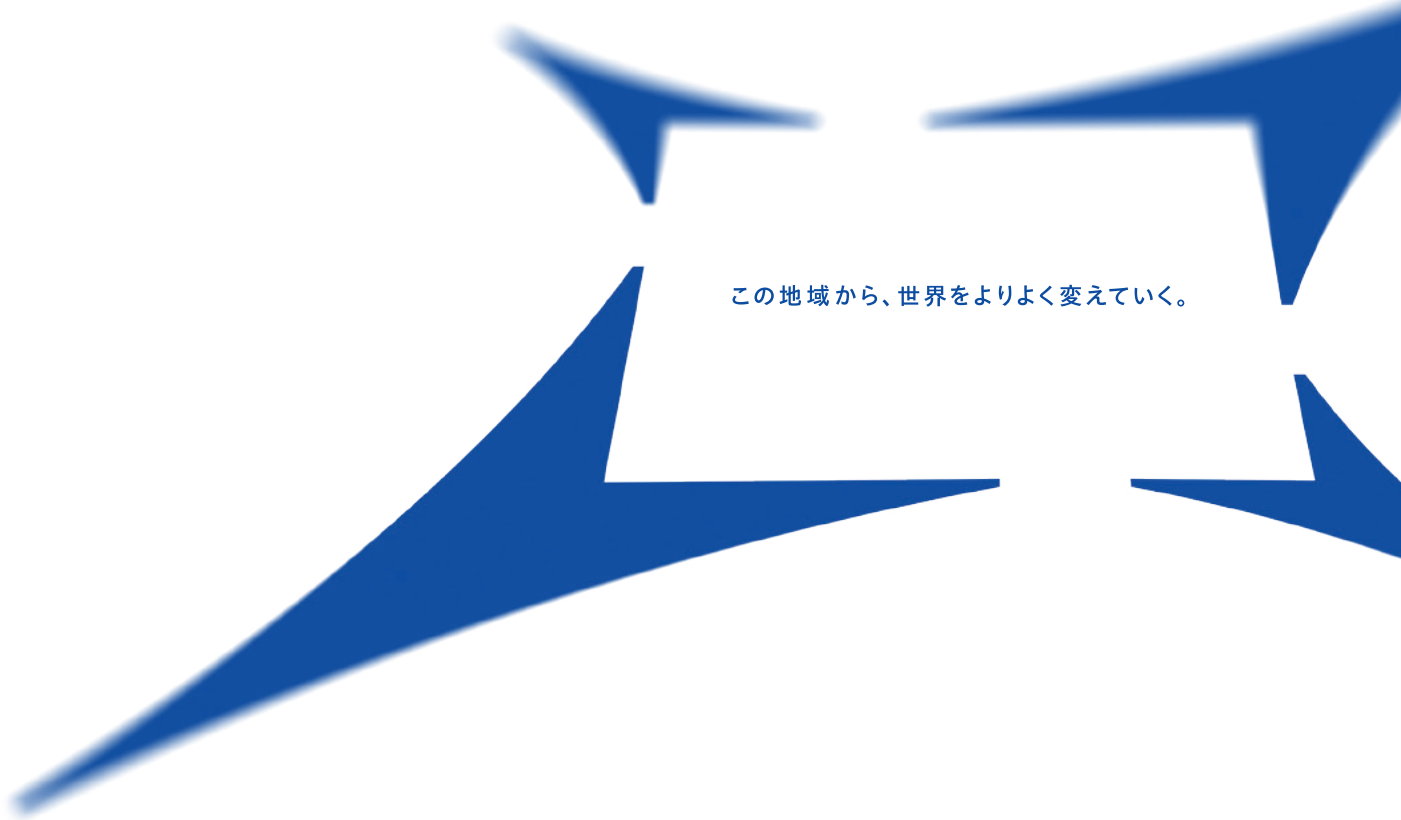
そして、ボールがその動きを止めるとき、
沸き起こる歓声や感動の嵐。
闘志や熱狂、感動の常に先を走り、
筋書きのないドラマを紡いでいく。

私たち MIKASA は感じる。
そんなプレイヤーの感情を駆り立て、
観客を熱狂させるボールに
魂を吹き込む仕事に携われる幸せを。

今日も、ボールから目が離せない。




MIKASA
Faster than Emotion



この地域から、世界をよりよく変えていく。

世界の未来を、人が生きることを、よりよいものにする。

その大きな夢は、地域から始まると私たちは考えています。

地域とその先にある世界を見据えて、

私たちは、北國フィナンシャルホールディングスから

CCIグループへと社名を変更いたしました。

新社名の由来でもある、コミュニケーション・コラボレーション・

イノベーションで、地域から世界を変えていく。

それが、私たちCCIグループの使命です。

さあ、協創社会へ。



株式会社CCIグループ

株式会社北國銀行 北國総合リース株式会社 株式会社北國クレジットサービス 北國保証サービス株式会社
株式会社CCイノベーション 株式会社CCIForward 株式会社デジタルバリュー 株式会社CCIアセットパートナーズ 株式会社QRインベストメント
株式会社CCIクロスボーダー CC Innovation Singapore Thai CC Innovation CC Innovation Vietnam CC Innovation Africa
株式会社CCIエンタベース 株式会社ハニービースポーツ 株式会社金沢サムライズ

NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント（暴力、暴言、ハラスメントなど）に、
みんなが『NO！』と言う社会を目指して

『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、
「ハラスメント」、「差別」など“安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為”のことです。

指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、
また誰に対してであっても、スポハラは起こります。



NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント
(暴力・暴言・ハラスメントなど)に、
みんなが『NO!』と言う社会を目指して



「スポハラ」をなくすためには
「いかなる理由でも、指導者・
コーチによる不適切な行為は
あってはならない」

とスポーツに携わるすべての人が思うことが重要です。

「NO! スポハラ」活動特設サイトへ>>





超えて

挑戦者たちは越えようとする。
記録を。ライバルを。自分自身を。
過去の常識も。世界の価値観さえも。
挑戦者たちこそあたらしい未来への原動力だ。
これまでも、そしてこれからも、
わたしたちは挑戦する人たちを応援します。
スポーツの持つ様々な可能性で、
望む未来へたどり着くために。



JSPPO

Japan Sport Association

スポーツと、望む未来へ。

OFFICIAL PARTNERS



セレスポ



日本文化出版



時事通信



OFFICIAL SUPPLIERS



DESCENTE

日本体育施設

PRTIMES



目次

JAPAN GAMES MASTERS 2026

ごあいさつ 公益財団法人日本スポーツ協会 会長 遠藤利明	2
祝辞 スポーツ庁長官 河合純一	3
ごあいさつ 公益財団法人 JAPAN BOWLING 会長 丹羽秀樹	4
歓迎のことば 石川県知事兼石川県スポーツ協会 会長 山野之義	5
小松市長 宮橋勝栄	6
石川県ボウリング連盟 会長 北川善昭	7
石川県議会議長 不破大仁	8
ごあいさつ 大韓ボウリング協会 会長 鄭 石	9
大会役員	10
競技役員	11
競技役員	12
総則	13
実施要項	17
式次第	21
競技日程	22
百万石リゾートレーン（周辺図）平面図	23
百万石リゾートレーン1F 平面図	24
百万石リゾートレーン2F 平面図	25
レーン配当表	26
参加監督・選手一覧表＜男子＞	34
参加監督・選手一覧表＜女子＞	36
ボウリング競技過去大会成績（優勝者）	38
医療救護について	39
大会日程と会場一覧	41
韓国選手団の参加について	42
小松市の概要	43
日本スポーツマスターズ2026 石川大会実施本部等連絡先	48
日本スポーツマスターズ2027静岡大会 開催概要	50

ごあいさつ



公益財団法人日本スポーツ協会 会長

遠藤利明

はじめに、本年7月28日に発生した令和8年熊本地震及び令和8年8月千葉豪雨によりお亡くなりになられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。あわせて、被災地の日も早い復旧・復興と、皆様のご健康を心からお祈りいたします。

歴史と文化に彩られ、豊かな自然と伝統が息づく石川県において、「日本スポーツマスターズ2026石川大会」を開催できますことは誠に意義深いものであります。

石川県での開催は2011年、2015年に続いて3回目となります。また、令和6年能登半島地震からの復旧・復興の歩みの中で開催いただけることは、多くの皆様のご理解とご協力の賜物であり、本大会が、スポーツの力により地域に活力と希望をもたらし、人と人との絆を一層深める契機となることを強く期待しております。

「生涯現役アスリート」が一堂に会し、日本一を競う我が国唯一のシニア世代の総合スポーツ大会である日本スポーツマスターズは、まさに当協会が目指す「だれでも、だれとでも。いつでも、いつまでも。自分らしくスポーツを楽しめる社会」を体現するものといえます。

全国から参加されるシニアアスリートの皆さまには、日頃の成果を存分に発揮されるとともに、石川県の誇る美しい自然、歴史ある街並み、豊かな食文化、そして地域の皆さまの温かいおもてなしに触れていただき、フェアプレー精神のもと、スポーツを楽しむことを願っております。

本大会において受入交流を実施している日韓スポーツ交流・成人交歓交流が、本年、記念すべき30周年を迎えますことは、誠に意義深いことであります。

本交流を通じて日韓両国が築いてきた協力関係を基盤とし、さらなる両国の友好親善とスポーツを通じた国際交流に寄与するため、国境を越えた同世代の仲間たちとの友情を深める機会とされることを願っております。

結びに、開催にあたり、諸準備にご尽力いただきました石川県をはじめ、公益財団法人石川県スポーツ協会、石川県内の各競技団体、会場の関係者・ボランティア等のすべての皆さま方に厚く御礼を申し上げ、ごあいさついたします。

祝 辞



スポーツ庁長官

河合純一

日本スポーツマスターズ2026大会が開催されるにあたり、御挨拶申し上げます。

はじめに、令和8年熊本地震及び令和8年8月千葉豪雨によりお亡くなりになられた方々に哀悼の意を表するとともに、被災された全ての方々に心からお見舞い申し上げます。また、被災された地域の日でも早い復興をお祈り申し上げます。

さて、本大会はスポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典であり、互いに競い合いながらスポーツに親しむことにより、生涯を通じたスポーツの推進を図るとともに、生きがいのある社会の形成と健全な心身の維持・向上に寄与するもので大変意義深いものです。

スポーツ庁では、昨年改正されたスポーツ基本法のもと、誰もがスポーツに親しめる社会を実現することにより、国民の皆様のウェルビーイングの向上を図るとともに、健康で活力に満ちた社会や共生社会の実現など、スポーツの価値を生かした社会課題の解決に貢献していくことを目指しています。

選手の皆様方におかれましては、全国から集結した仲間との絆を深めていただくとともに、競い合える喜びを感じながら有意義な時間をお過ごしいただければ幸いです。そして、今後もスポーツに親しみ、多くの仲間と共に豊かなスポーツライフを実現していただくことを期待しております。

結びに、本大会の開催に御尽力された公益財団法人日本スポーツ協会をはじめ、関係の皆様へ深く感謝申し上げますとともに、本大会の御成功と今後ますますの御発展を心より祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。

ごあいさつ



公益財団法人 JAPAN BOWLING 会長

丹羽秀樹

中高年アスリートの祭典、日本スポーツマスターズ2026石川大会のボウリング競技を、全国からトップアスリートボウラーを迎えて盛大に開催できますことは、この上ない喜びであります。

マスターズ世代のアスリートは、技術、体力、気力のバランスに秀でており、積み重ねてきた経験に基づいた深みのあるプレーで、見るものを魅了します。ボウリングは子どもから高齢の方まで幅広い世代が取り組むスポーツであるため、マスターズ世代に中核を担う素晴らしいアスリートが多いことも特徴です。選手の皆様がスポーツを生涯の友として、息長く続けようとする姿、さらなる進歩を目指す姿は、若い世代が思い描く理想の将来像とも重なることと存じます。

この日本スポーツマスターズにおいて、選手の皆様がこれまで培ってきた心技体を駆使し、最高のパフォーマンスを発揮されますことを祈念いたします。そして同じ志を持つ仲間との出会いや再会を楽しみ、より高いレベルを目指し、さらに活躍の場を広げる契機となれば幸いです。

結びに、このイベントにご支援、ご協力を賜りました関係各位、各機関と、会場の百万石リゾートレーン様、主管運営の石川県ボウリング連盟に厚く御礼を申し上げ、ごあいさついたします。

歓迎のことば



石川県知事兼石川県スポーツ協会会長

山野之義

「日本スポーツマスターズ2026石川大会」の開催にあたり、全国各地からご参加いただきました選手・監督並びに関係者の皆様を、県民を代表して心より歓迎申し上げます。

本大会は競技志向の高いシニア世代のスポーツの祭典であり、石川県においては全国最多の3度目の開催となります。熱き情熱にあふれた皆様の再びこの地にお迎えできますことは大きな喜びであり、深く誇りに存じます。

現在、本県では誰もがスポーツを楽しめる環境づくりやスポーツを通じた地域活性化を推進しております。年齢の垣根を超えて人々の絆を紡ぐスポーツの力はかけがえない宝です。

さらに、本県は令和6年に能登半島地震と奥能登豪雨という困難に直面し、今なお復旧・復興の途上にありますが、皆様からの温かいご支援により着実に歩みを進めております。競技に真剣に打ち込む皆様の輝く姿は、多くの人々に感動をもたらすと同時に、本大会が生み出す活気も能登の復興を後押しするものと考えております。

そして、滞在中は、加賀百万石の歴史や伝統文化、豊かな自然、新鮮な山海の幸など本県の多彩な魅力をぜひご堪能いただくとともに、復興に向けて力強く歩んでいる姿をご覧いただければ幸いです。全国からお越しの皆様を心のこもった「石川らしいおもてなし」で温かくお迎えいたします。

結びに、本大会の開催にご尽力を賜りました関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘と本大会のご成功を心よりお祈り申し上げ、歓迎のことばといたします。

歓迎のことば



小松市長

宮橋勝栄

「日本スポーツマスターズ2026石川大会」が、全国各地から多くの選手・監督をはじめ、大会関係者の皆様をお迎えし、開催されますことを心よりお慶び申し上げます。また、ボウリング競技会が小松市において盛大に開催できますことは大きな喜びであり、小松市民を代表いたしまして心から歓迎申し上げます。

競技に参加される選手団の皆様には、これまで積み重ねてきた経験や日頃の練習で培った技術と力を遺憾なく発揮され、多くの熱戦が繰り広げられることを期待しております。また、本大会を通して全国の仲間との交流を深め、思い出に残る大会にしていきたいと思えます。

小松市には、1300年を超える歴史を誇る名湯「粟津温泉」や松尾芭蕉ゆかりの「那谷寺」、260年の歴史をもつ「曳山子供歌舞伎」や歌舞伎「勧進帳」の舞台として有名な「安宅の関」などの名所のほか、九谷焼などの伝統産業、建設機械を中心とするものづくりも盛んです。日本海と霊峰白山に囲まれ、豊かな自然の中で育まれた山海の幸や地酒なども多くございますので、皆様にはこの機会に伝統文化や食文化など、存分に小松市を堪能していただけますと幸いです。

結びに、本大会の開催にご尽力をいただきました関係者の皆様に深く敬意と感謝の意を表するとともに、本大会の成功と選手の皆様のご健闘をお祈り申し上げまして、歓迎のことばといたします。

歓迎のことば



石川県ボウリング連盟 会長

北川善昭

「日本スポーツマスターズ2026石川大会」の開催にあたり、主管いたします石川県ボウリング連盟を代表し、心より歓迎申し上げます。

全国各地よりご参加いただきます選手・役員の皆様をお迎えできることを、大変光栄に存じます。また、本大会開催に際しまして、多大なるご支援とご協力を賜りました関係各位に、厚く御礼申し上げます。

ボウリングは、競技スポーツとしての魅力はもちろん、生涯スポーツとして幅広い世代に親しまれております。本大会が、日頃鍛錬を重ねてこられた皆様にとって、その成果を存分に発揮し、交流と友情を深める素晴らしい機会となりますことを心より祈念しております。

石川県は、豊かな自然、伝統文化、そして温かな人情に恵まれた土地です。大会期間中は、金沢の歴史ある街並みや兼六園、加賀・能登の美しい景観、旬の食文化などお楽しみいただき、石川ならではの魅力に触れていただければ幸いです。

また、令和6年能登半島地震を経験した石川県にとりまして、全国から皆様をお迎えできますことは、大きな励みでもあります。スポーツを通じた交流の力が、地域に元気と希望を与えてくださることに深く感謝申し上げます。

最後になりますが、ご参加の皆様のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げますとともに、本大会開催にご尽力いただきました関係者の皆様に深く敬意と感謝を申し上げ、歓迎のご挨拶といたします。

歓迎のことば



石川県議会議長

不破大仁

全国各地から多くの選手並びに役員の皆様をお迎えして、「日本スポーツマスタース2026石川大会」が盛大に開催されますことは、誠に光栄であり、石川県議会を代表いたしまして、心より歓迎申し上げます。

はじめに、一昨年、能登半島地震及び奥能登豪雨に際し、発災以来、全国の皆様から多大なご厚情を賜っておりますことに対し、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。このような中、こうして全国大会を開催できますことは、県民にとってこの上ない喜びであり、復興への大きな励みとなるものであります。重ねて感謝申し上げます。

本大会は、スポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典であり、スポーツを通じて生きがいを育み、世代や地域を越えた交流を深める貴重な機会であります。選手の皆様におかれましては、フェアプレー精神に基づき、日頃の練習の成果を十分発揮されますとともに、ここ石川の地で新たな絆が生まれることを期待しております。

また、本県は豊かな自然に恵まれ、加賀料理をはじめとする食文化が息づく地でもあります。皆様には、美しい自然の彩りとともに、石川ならではの味わい、そして心を尽くしたおもてなしを存分にご堪能いただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にあたりご尽力いただきました関係の皆様方に深く感謝を申し上げますとともに、本大会が実り多く、参加されるすべての皆様の心に残る大会となることを祈念いたしまして、歓迎のことばいたします。

ごあいさつ



大韓ボウリング協会 会長

鄭石

대한볼링협회 회장

정석

韓国と日本のボウリングファミリーの皆さん！

そして、お忙しい中、今日この場を華やかにしてくださるためにご参加いただいた ご来賓の皆様、こんにちは。

石川県で「日本スポーツマスターズ2026ボウリング競技会兼日韓スポーツ交流・成人交歓交流」を開催できることを、韓国のボウリングファミリーと共に嬉しく思い、心からお祝い申し上げます。

また、JAPAN BOWLING 会長様や石川県ボウリング連盟会長様をはじめ、多くの関係者の皆様のご尽力に深く感謝申し上げます。

日韓スポーツ交流・成人交歓交流は、今年で30回目を迎えました。長い間続いてきたこの意義深い交流は、ボウリングというスポーツを通じて両国が互いを理解し、友情を深め、信頼を築いてきた貴重な歴史です。韓国と日本は地理的に近い隣国であり、さまざまな文化を共に共有してきたため、今回の交流もお互いをより理解し、友情を深める意義深い時間になることを願っています。

今後もボウリングを通じて両国の友情と協力がさらに深まり、生涯スポーツはもちろん、さまざまな分野での交流が活発になり、韓国と日本がより近い隣人として共に発展することを期待しています。

最後に、今回の大会に参加された日韓ボウリング選手団の皆様が、これまで磨いてきた技術を存分に発揮し、良い成果を収められることを願っています。また、この場にご参加いただくすべての方々のご家庭と職場に、健康と幸福が常に共にありますようお祈り申し上げます。ありがとうございます。

한국과 일본의 볼링 가족 여러분 !

그리고 바쁘신 일정에도 불구하고 오늘 이 자리를 빛내주시기 위해 참석해 주신

내외 귀빈 여러분 반갑습니다 .

이시카와현에서 「일본 스포츠마스터즈 2026 볼링대회 및 한 · 일 생활체육교류」 를 개최하게 된 것을 한국의 볼링가족들과 함께 기쁘게 생각하며 , 진심으로 축하를 드립니다 .

아울러 일본볼링협회 회장님과 이시카와현볼링협회장님을 비롯한 많은 관계자 여러분들의 노고에 깊은 감사를 드립니다 .

한 · 일 생활체육 교류 행사는 올해로 30회째를 맞이하게 되었습니다 . 오랜 시간 이어져 온 이 뜻깊은 교류는 볼링이라는 스포츠를 매개로 양국이 서로를 이해하고 우정을 나누며 신뢰를 쌓아 온 소중한 역사입니다 . 한국과 일본은 지리적으로 가까운 이웃이자 다양한 문화를 함께 공유해 온 만큼 , 이번 교류 역시 서로를 더욱 이해하고 우의를 다지는 뜻깊은 시간이 되기를 바랍니다 . 앞으로도 볼링을 통해 양국의 우정과 협력이 더욱 깊어지고 , 생활체육은 물론 다양한 분야의 교류가 더욱 활발해져 한국과 일본이 더욱 가까운 이웃으로 함께 발전하기를 기대합니다 .

끝으로 이번 대회에 참가하신 한 · 일 볼링선수단 모두 그 동안 갈고닦은 기량을 마음껏 발휘하시어 좋은 성과를 거두시기를 바랍니다 . 아울러 이 자리에 함께하는 모든 분들의 가정과 일터에 건강과 행복 늘 함께하기를 기원합니다 . 감사합니다 .

大会役員

(順不同・敬称略)

名誉総裁	高円宮妃久子殿下									
会 長	遠藤 利明									
副 会 長	益子 直美	田中不二夫	三宮恵利子	山野 之義						
名誉顧問	河合 純一									
顧 問	森岡 裕策 石井 砂織 木平 芳定 櫻井 由香 湯川 和之 不破 大仁 泉谷満寿裕 栗 貴章 小森 卓郎 近藤 和也 小中寿一郎 川合 俊一 河合 満 先崎 卓歩 井上 樹彦 安 祐一	山本 浩 植田 実 桐木 陽子 中嶋 実 吉岡 成子 戒田由香里 山田 利明 生田 勇人 佐々木 紀 岡田 直樹 石尾 和彦 島田 慎二 村井 満 中村 宇一 沢井 俊光 百木田康二	勝田 隆 浦 美奈子 工藤 保子 旗生 康之 久保 直生 村山 卓 油野和一郎 稲岡健太郎 西田 昭二 宮本 周司 鈴木 大地 橋本 聖子 笹川 善弘 三屋 裕子 木戸 寛 水野 明人	飯塚 悟 笠師久美子 久保 正美 村松さやか 藤田 裕司 茶谷 義隆 田村 敏和 高下 栄次 小竹 凱 塩田 憲司 宮本 恒靖 加藤 勝信 丹羽 秀樹 渡辺 守成 松川 明弘	池田めぐみ 鹿島 丈博 小寺 洋 室伏 由佳 藤原 誠 宮橋 勝栄 井出 敏朗 宮下 為幸 川 裕一郎 多田 隆保 深澤 祐二 堺 充廣 津賀 一宏 太田 雄貴 八子 洋介					
参 与	田中 良憲	石原 秀知	宮本 泰正	足立 雅彦	七條 毅					
委 員 長	齋藤良太郎									
副委員長	岩田 史昭	森山 喜博								
委 員	神澤 賢 村上 成司 岡泉 茂 西林 康憲 大滝 英樹 丸山 章子 池田 光一 明地須賀子 島田久仁子 中江 章三 湯川 和之 小山 吉男	仲澤 眞 吉田 長寿 岡本 友章 内田 淳二 北川 博勝 福居 久志 吉田 俊朗 瀬戸 博邦 小倉 範子 小 秀一 土橋登志久 南澤 徹	岩崎 恭子 中梶 秀則 朝倉 康善 武田 知己 北岡 克彦 黒坂 昭弘 越川 恭明 吉永 弘美 金浦 修郎 加藤 善成 渡邊 信治 山中 博史	貝塚 大和 堀越 浩 木塚 鉄也 岡崎 正彦 山本 博男 橋本 祐之 渡辺 正広 吉村 真一 向田 秋子 林 晋吾 小野口裕朗	東原 篤 鎌田 英暢 伊東 毅嗣 栗原 洋和 貞廣 賢了 山下 修一 坂本 祐子 紐野 義昭 荒井 昌宏 金子日出澄 中田 裕之					

競技会役員

(順不同・敬称略)

名誉会長 宮橋 勝栄

会 長 丹羽 秀樹

副 会 長 西林 康憲 佐藤 則明 北川 善昭 安井 敏成

顧 問	津島 淳	富谷 行雄	山下 哲郎	佐藤 順一	吉村 和武
	伊藤 寛	葉梨 康弘	福地 恒雄	清水 真人	沼上 孝幸
	窪田 洋	尾形 恵	塚田 芳久	中村 芳朗	野上浩太郎
	西本 恵一	深澤 陽一	田口 隆夫	村瀬 恒治	岸邊 輝彌
	田坂 幾太	尾辻 利章	米田 忠則	西田 一善	福田 俊史
	森山 健一	加計孝太郎	寺田 稔	国本 卓也	大野敬太郎
	山口 俊一	戒能潤之介	上田貢太郎	山崎 拓	福岡 勝明
	加藤 竜祥	丸山 敬生	岩屋 毅	藤元 良一	宮路 拓馬
	翁長 政俊	南藤 陽一	横山 昭博	勝木 保夫	木下しげみ
	多井 英一	村井 啓介	東 浩一	田谷 正	塚本 清人
	川北 寛志	本村 与茂			

委 員 長 齋藤良太郎

副委員長 榎本 隆明

委 員	松下 秀雄	柳川 弘行	高橋 尚代	上田 暢子	野口 由美
	根田 光朗	伊藤 一明	森永 耕造	小林 穰	川上 秀樹
	四宮 和裕	飯島 祥行	山下 知且	亀島 愛永	村松加王里
	笹川麻利恵	中塩 博美	石嶺可奈子	吉田由美子	川口 美永
	由中 信安	平柳 圭一	柳川 穂波	下地 一秀	菅野 沙織
	大司 秀樹	林田 尚恵	金子 正春	広岡 唯夫	渡辺 正広
	永山 順一	竹田 源作	石谷すず子	前田 知一	亀田 芳彰
	岡水 博志				

競技役員

(順不同・敬称略)

競技役員長	西林 康憲					
競技副役員長	齋藤良太郎					
総務委員長	松下 秀雄					
総務副委員長	永山 順一					
総務委員	渡辺外志子					
競技委員長	柳川 弘行					
競技副委員長	渡辺 正広					
審判委員長	川上 秀樹					
審判副委員長	広岡 唯夫					
審判委員	石谷すず子	橋場 真紀	増田 一義	北 昭裕	車 富貴雄	
	埴田喜久男	松本 英将	小西真知子	小西 寛子	横山 義雄	
	脇坂 裕貴	木下弥寿夫	中田 裕己	奥村 一世	本田多久斗	
	細江 裕生	田中 椋也	東 秀雄	山本 太陽	松谷 博美	
	横山 小枝	横山 万実	平林 幸子	中村 和弘		
競技式典進行委員長		高橋 尚代				
競技式典進行副委員長		永山 順一				
競技式典進行委員	羽場 恵美					
認証委員長	四宮 和裕					
認証副委員長	前田 知一					
認証委員	大澤 武士	今川 徹				
記録委員長	松江 知一					
記録副委員長	棒田 郁夫					
広報委員長	上田 暢子					
広報副委員長	榎本 隆明					
広報委員	菅原 幸昭					
褒賞委員長	吉田由美子					
褒賞副委員長	竹田 源作					
会場係	亀田 芳彰	岡水 博				
大会事務局長	鈴木 信吾					
大会事務局	川杉 裕志	谷口 創				

総 則

1. 趣旨

21世紀の国民スポーツの推進を図るにあたっては、国民の一人ひとりがスポーツ文化を豊かに享受することを通して、スポーツが主体的に望ましい社会の実現に貢献するという「スポーツ立国の実現」を目指していくことが重要である。

本大会は、スポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典であり、参加者がフェアプレー精神に基づきお互いに競い合いながらスポーツに親しむことにより、スポーツのより一層の推進を図り、併せて生きがいのある社会の形成と健全な心身の維持・向上に寄与しようとするものである。

2. 主催

公益財団法人日本スポーツ協会 石川県 公益財団法人石川県スポーツ協会

※各競技会については実施中央競技団体及び会場地市町が主催として加わる。

3. 主管

石川県実施競技団体

4. 実施競技

水泳 サッカー テニス バレーボール バスケットボール 自転車競技 ソフトテニス 軟式野球
ソフトボール バドミントン 空手道 ボウリング ゴルフ (13競技)

5. 期日

令和8（2026）年9月19日(土)～9月22日（火・休） 4日間

※水泳競技は8月29日(土)～30日(日)、空手道競技は9月12日(土)～14日(月)、ゴルフ競技は9月28日(月)～30日(水)

6. 会場地

金沢市、七尾市、小松市、珠洲市、加賀市、かほく市、白山市、能美市、野々市市、内灘町、志賀町、宝達志水町、中能登町（9市4町、29会場）

7. 参加者

(1)大会の参加者は、監督及び選手、並びに大会役員、競技会役員、競技役員、運営係員とする。

(2)参加者は、日本在住者とし、参加資格、所属都道府県及び年齢制限は次のとおりとする。

①参加資格

ア 各競技の監督及び選手は、所属都道府県の当該競技団体会長が、代表と認め選抜した者であること。

イ 監督、選手の兼任は、同一競技内に限る。

ウ 前記の他、選手については次の通りとする。

Ⅰ. 参加選手は1人1競技とする。

Ⅱ. 予選を行う必要のある競技は、都道府県予選、ブロック予選に参加し、これを通過した者。

Ⅲ. 当該年の国民スポーツ大会（実施中央競技団体が定める場合を除き都道府県予選会・ブロック大会を除くとともに、冬季大会は除く）に選手として参加しない者、または参加しなかった者。

エ 監督は、日本スポーツ協会が別に定める「公認スポーツ指導者制度」に基づく、当該競技団体が定める公認資格を有する者とする。

②所属都道府県

所属都道府県は、実施中央競技団体が限定する場合を除き、次の２ヶ所のいずれかを選択することができる。

ア 居住地を示す現住所

イ 勤務地

なお、いずれの場合も本人が参加申込書又は手続きに必要な情報を当該都道府県競技団体へ提出した時点を基準とし、提出後に他の都道府県に転居等で移動した場合であっても当該年においては移動前の都道府県に所属するものとする。

③選手の年齢制限

ア 原則として、35歳以上とし、競技ごとに別に定める。

イ 年齢の計算は、原則として令和８（2026）年４月１日を基準とし、競技ごとに別に定める。年齢を区分する種目への参加選手の基準も同様とする。

(3)参加者は、以下の参加上の注意を遵守すること。

- ①参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。
- ②参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。
- ③参加者は、マイナ保険証又は健康保険資格確認書を持参すること。
- ④緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。
- ⑤薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）を必ず携行すること。

(4)その他

- ①大会には、日韓スポーツ交流の韓国選手団が参加する。
- ②参加資格等に疑義が生じたときは、日本スポーツ協会及び当該中央競技団体が調査の上処分の必要性が認められる場合は別途定める「参加資格違反に関する処分基準」に基づき日本スポーツ協会において審議・処遇を決定する。
- ③各競技会における監督等スタッフ専任者の配置については、当該中央競技団体が定める競技規則等に基づき、それぞれ競技別実施要項で定めるものとする。
- ④参加者の個人情報、別に定める「日本スポーツマスターズ参加者プライバシーポリシー」に基づき取り扱うものとする。
- ⑤参加者は、大会中の映像・写真等のテレビ・新聞・雑誌・インターネット等への掲載権と肖像権に関連し、以下の内容を許諾するものとする。
 - ・主催者または主催者が認めた報道機関等により撮影された写真や動画が、大会（次回以降を含む）の広報活動のためにホームページ、SNS、広報誌、報告書等に使用されること。
 - ・主催者に認められた写真撮影業者によって撮影された写真が、大会参加チーム・関係者を対象に販売されること。

8. 参加申込方法

- (1)各都道府県又はブロックにおいて選抜された者を、都道府県競技団体会長が中央競技団体を通じて、日本スポーツ協会会長宛てに申込むものとする。
- (2)参加申込は、定められた期限までに所定の様式・方法により日本スポーツ協会宛てに行う。
- (3)参加者は、参加申込に先立って、日本スポーツ協会オンライン総合ポータルサイト「MyJSPO」のアカウントを作成するとともに、「MyJSPO」において、プライバシーポリシー等に同意すること。
- (4)参加申込後に交代する場合は、速やかに各大会の競技別実施要項所定の様式・方法にて届け出なければならない。
なお、監督の交代や棄権となった場合の当該都道府県の選手・チームの出場可否については、当該中央競技団体が定める競技規則等や競技別実施要項に基づき、当該中央競技団体の判断により決定するものとする。
- (5)エントリーリスト・組合せは競技ごとの抽選会后、日本スポーツ協会もしくは実施中央競技団体のホームページにて掲載する。

9. 参加料

- (1)参加料は、各都道府県競技団体が取りまとめの上、実施中央競技団体を通じて定められた期限までに日本スポーツ協会に納入する。
- (2)参加料の額は、選手、監督等スタッフ専任者1人8,000円とする。
なお、商業施設使用競技については、別途、施設負担金を徴収する（額は競技ごとに日本スポーツ協会が別に定める）。
- (3)納入後の参加料は返金しない。
- (4)地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

10. 表彰

- (1)各競技の各種別、種目などの第1位から第3位までの者に、それぞれ記念品を授与する。
- (2)原則として、各競技の各種別、種目などの第1位から第8位までの者に、それぞれ賞状を授与する。
- (3)前号については、各競技の各種別、種目などの特性に応じて、実施中央競技団体が日本スポーツ協会と調整の上、別に基準を定めることができるものとする。

11. 宿泊及び交通

- (1)参加者（監督、選手、大会役員、競技会役員、競技役員）の宿舎、交通の手配は、原則として日本スポーツ協会が指定する旅行会社に依頼することとする。
- (2)詳細については、別に定める「宿泊・輸送に関する基本要領」に基づき行う。

12. 大会参加章の交付

日本スポーツ協会は、参加者の大会参加意識の啓発及び国民のスポーツ活動を一層推進するため、大会参加章を作成し、参加者（監督、選手、大会役員、競技会役員、競技役員）及び日本スポーツ協会が特に認めた者に交付する。

13. その他

- (1)定められた期限までに参加申込が行われない場合、または、参加料が納入されない場合は、理由のいかんを問わず、本大会への参加を認めない。
- (2)日韓スポーツ交流で参加する韓国選手団の参加資格、申込方法等については、別途定める。
- (3)その他の事項については、日本スポーツマスターズ開催基準要項による。

実施要項

1. 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会 石川県 公益財団法人石川県スポーツ協会
公益財団法人 JAPAN BOWLING 小松市

2. 主 管 石川県ボウリング連盟

3. 期 日 令和 8 (2026) 年 9 月 19 日(土)から 21 日 (月・祝) まで (3 日間)

種 別	9 月 19 日(土)	9 月 20 日(日)	9 月 21 日(月・祝)
男 子 女 子	開 始 式 2 人チーム戦 〈前・後半戦〉	4 人チーム戦 〈前・後半戦〉	個人選手権者 決定戦 〈前・後半戦〉

4. 会 場 百万石リゾートレーン (公競No.119-004号) 〒923-0301 小松市矢崎町乙の 1

5. 参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計
男 子	1 名	4 名	30 チーム	150 名	318 名
女 子	1 名	4 名	30 チーム	150 名	
韓国男子	1 名	4 名	2 チーム	9 名	
韓国女子	1 名	4 名	2 チーム	9 名	

6. 競技方式

競技方式は、デュアルレーン方式 (アメリカ方式) により実施する。

7. 競技上の規程及び方法

(1) 競技規程

JAPAN BOWLING 制定のボウリング競技規則並びに選手権競技会規程による。

(2) 同位の裁定

各種目において同位が生じた場合、ボウリング競技規則第133条に基づき裁定する。

ただし、選手権者決定戦において 1 位と 2 位が同点の場合は 9・10 フレームの決定戦により順位を決定する。

(3) 競技方法

① 男・女とも、2 人チーム戦 (前半 3 ゲーム・後半 3 ゲーム 計 6 ゲーム)、4 人チーム戦 (前半 3 ゲーム・後半 3 ゲーム 計 6 ゲーム) の競技を行い、2 人チーム戦 (チーム 12 ゲーム)、4 人チーム戦 (チーム 24 ゲーム) のそれぞれの合計得点により順位を決定する。

② 個人選手権者決定戦は、2 人チーム戦 (6 ゲーム)、4 人チーム戦 (6 ゲーム) の合計 12 ゲームの個人成績上位者男・女とも 24 名を選出し、前半 (3 ゲーム)、後半 (3 ゲーム)、計 6 ゲームの競技を行い、その合計得点により男・女の選手権者及び順位を決定する。

8. 参加資格

- (1)2026年度 JAPAN BOWLING 登録会員（個人正会員、実業団会員）で、下記に該当する者。
- (2)日本在住者で、令和 8（2026）年 4 月 1 日現在で満45歳以上の者。
- (3)所属する都道府県に在住または在勤の者。
- (4)令和 8（2026）年開催の第80回国民スポーツ大会ボウリング競技会（JAPAN BOWLING が定める場合を除き、都道府県大会、ブロック大会を除く）に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ 2026 ボウリング競技会に選手として参加することはできない。
- (5)各チームの監督は、選手を兼ねることができるが、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボウリングコーチ 1・2・3・4 のいずれかの資格を有する者に限る。

9. チームの選出方法

- (1)都道府県の代表選手の選出は、各都道府県ボウリング連盟が参加資格を確認して、男女各 1 チームを選考する。
- (2)ブロック予選会区分及び代表チーム数

ブロック名	都 道 府 県 名	男子	女子	合計
北 海 道	北海道	1	1	2
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	6
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	5	10
北 信 越	新潟、長野、富山、福井	3	3	6
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	3	3	6
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	4	4	8
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	3	6
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	4
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	5	5	10
開 催 地	石川	1	1	2
韓 国		2	2	4
計		32	32	64

注①原則として、ブロック大会に登録（予備登録を含む）、出場した者でなければ、本大会への参加は認められない。

②ブロックの予選会としてどの大会を指定するかは、各地区ボウリング連合で内定の上で、JAPAN BOWLING と協議し決定する。

③ブロック予選開催の都道府県ボウリング連盟は、その結果を JAPAN BOWLING に報告しなければならない。

10. 表 彰

- (1)チーム戦及び個人戦の第 1 位から第 3 位までの者に、記念品を授与する（チーム戦については、チーム構成員全員に授与する）。
- (2)チーム戦及び個人戦の第 1 位から第 8 位までの者に、賞状を授与する（チーム戦については、チーム

名とチーム構成員全員の氏名を記載したものをチーム構成員全員に授与する)。

11. 参 加 料

1人12,400円（監督専任者を含む）

＊内訳は、競技参加料（8,000円）＋施設負担金（4,400円）。

＊納入後の参加料は返金しない。

＊地震・風水害・感染症の流行等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

12. 参加申込方法

- (1)参加者は、参加申込に先立って、日本スポーツ協会オンライン総合ポータルサイト「MyJSPO」のアカウントを作成するとともに、「MyJSPO」において、プライバシーポリシー等に同意すること。
- (2)参加申込書は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県ボウリング連盟に申込む。なお、所定用紙のうち、「JSPO 提出用フォーム」には MyJSPO No.（数字9桁）を含んだ必要事項を入力すること。
- (3)参加申込書は、参加都道府県ボウリング連盟が所定の様式により2部作成し、令和8（2026）年7月6日(月)必着にて、JAPAN BOWLING に送付する。なお、参加料は参加都道府県ボウリング連盟が取りまとめて、参加申込と同時に JAPAN BOWLING へ納入する。
- (4)参加申込後に選手等を交代する場合には、所定の選手変更届を上記(1)、(2)、(3)の参加申込と同様の要領にて届けなければならない。

13. 参加上の注意

- (1)大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。登録には、2個目から（特別会員は4個目から）1個につき500円の登録料を納めるものとし、5個目から特別保管料として1個につき1,000円を追加徴収する（公認ゲーム600ゲーム以上達成者は、7個目まで特別保管料を免除し、8個目から1個につき1,000円を追加徴収する）。また、ボールの追加登録は原則として認めない。
- (2)競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管役員により指名された選手は、速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。
- (3)未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は1個500円とし大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。
- (4)大会に使用するボールの持ち込みは、4個以内に自粛すること。
- (5)会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。
- (6)参加選手は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。
- (7)事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当（救急処置）を行い、必要に応じて医療機関に移送する。
- (8)大会参加選手の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加選手各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。
- (9)参加選手は、マイナ保険証（又は資格確認書）を持参すること。

- (10)緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。
- (11)薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）を必ず携帯すること。
- (12)本大会の映像・写真・記事・記録等における個人情報（氏名・年齢・性別・記録・肖像等）は、広報の目的で使用・公開する。また報道機関に提供することがある。その掲載権・使用权は主催者に属する。
- (13)本大会開催中、会場内で撮影した写真・映像等は、映る人物の個人情報（肖像を含む）およびプライバシーに配慮し、個人使用の範囲内に限ることとする。報道目的、企業活動での撮影および公開は、必ず主催者の許可を得ること。

14. 宿泊・交通申込について

宿泊及び会場までの移動については、原則として日本スポーツ協会が作成・共有する宿泊・交通案内に従い手配すること。

15. そ の 他

(1)組合せ抽選会

日 時／令和8（2026）年8月6日(木) 13：00～

会 場／公益財団法人JAPAN BOWLING 事務所会議室

〒160-0013 新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 5階

(2)監督会議

日 時／令和8（2026）年9月18日(金) 14：30～

会 場／團十郎芸術劇場うらら

〒923-0921 小松市土居原町710 TEL：0761-20-5500

(3)本部宿舎

ホテルグランビナリオ Komatsu ANNEX

〒923-0868 小松市日の出町1-100 TEL：0761-21-8000

式 次 第

日時 2026年 9 月19日(土) 午前 8 時00分

場所 百万石リゾートレーン

開 始 式

1. 開式通告
2. 韓国国歌斉唱
3. 日本国歌斉唱
4. スポーツの歌斉唱
5. 開会宣言
6. 主催者代表挨拶
7. ご来賓祝辞
8. ご来賓紹介
9. 歓迎挨拶
10. 韓国選手団紹介
11. 韓国選手団挨拶
12. ペナント交換
13. 記念品贈呈
14. 選手宣誓
15. 閉式通告

日時 2026年 9 月21日（月・祝） 午後15時25分

場所 百万石リゾートレーン

閉 会 式

1. 開式通告
2. 成績発表・表彰式
3. 感謝状贈呈
4. 主催者代表挨拶
5. 国旗儀礼
6. 閉会宣言
7. 閉式通告

競 技 日 程

月 日	時 間	内 容	会 場	備 考
(前日) 9月18日(金)	14:00～18:00	ボール登録 (全選手対象)	百万石リゾートレーン	
	14:30～15:00	監督会議	團十郎芸術劇場うらら	
	17:00～	総会開会式	ホテル日航金沢	
(第1日目) 9月19日(土)	7:00～	ボール登録(女子対象)		
	8:00～8:45	開始式	百万石リゾートレーン	女子監督・選手が参加
	9:00～11:40	女子 2人チーム戦(前半3G)	2×4名打	
	10:00～11:25	ボール登録(男子対象)		
	11:55～14:35	男子 2人チーム戦(前半3G)	2×4名打	
	14:50～17:30	女子 2人チーム戦(後半3G)	2×4名打	
	17:45～20:15	男子 2人チーム戦(後半3G)	2×4名打	
(第2日目) 9月20日(日)	7:30～11:05	女子 4人チーム戦(前半3G)	4×4名打	
	11:20～14:55	男子 4人チーム戦(前半3G)	4×4名打	
	15:10～18:45	女子 4人チーム戦(後半3G)	4×4名打	
	19:00～22:35	男子 4人チーム戦(後半3G)	4×4名打	
(第3日目) 9月21日(月祝)	9:30～10:00	選手権者決定戦出場選手 受付		
	10:30～11:55	選手権者決定戦 女子・男子(前半3G)	1×2名打	
	12:15～12:55	中間表彰 (4人チーム戦・2人チーム戦)	百万石リゾートレーン	
	13:15～14:40	選手権者決定戦 女子・男子(後半3G)	1×2名打	
	15:25～16:10	表彰式・閉会式	百万石リゾートレーン	

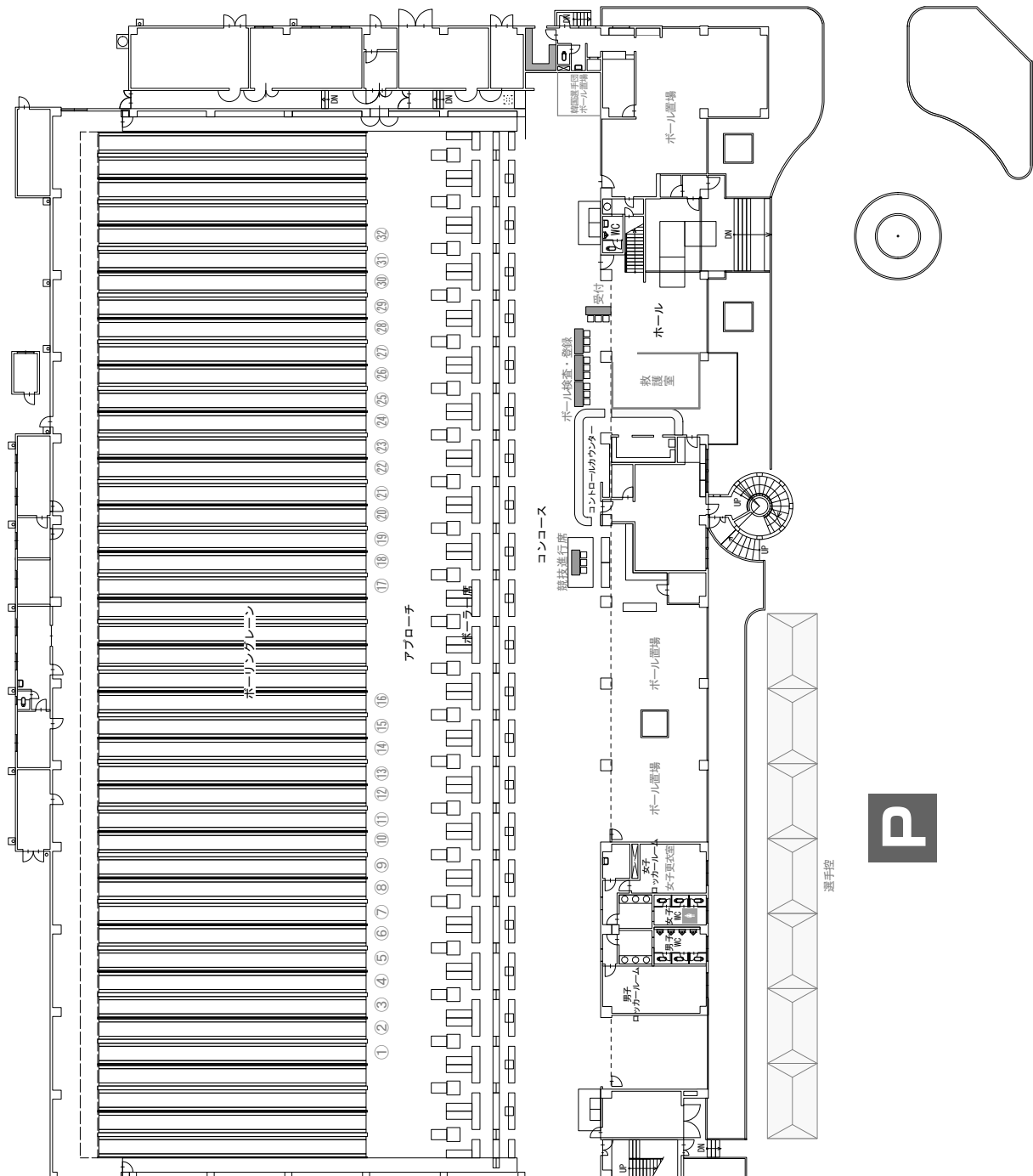
※参加人数によりスケジュールが変更になる場合があります。

※競技の進行状況により開始時間が前後する場合があります。

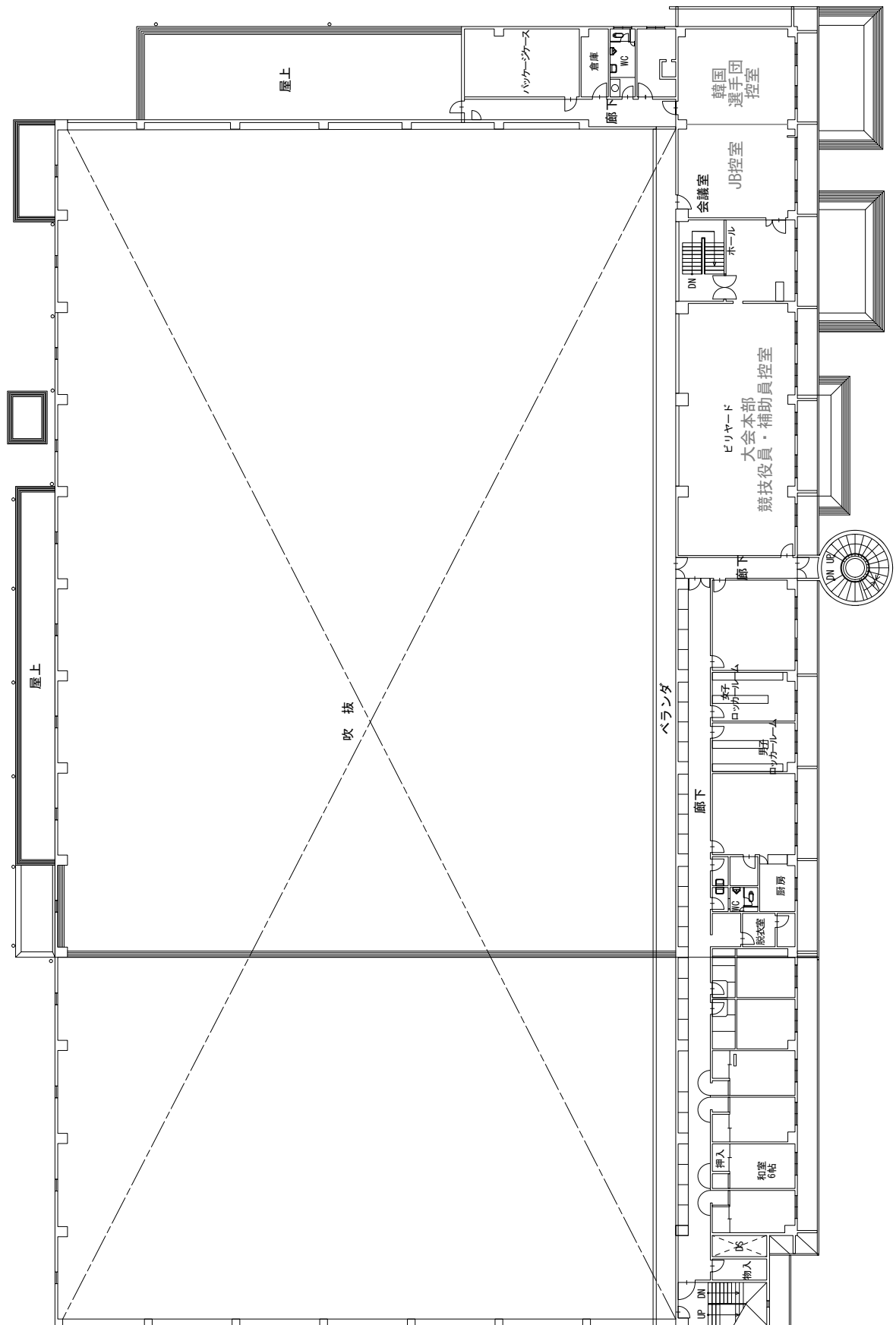
百万石リゾートレーン（周辺図） 平面図



百万石リゾートレーン1F 平面図



百万石リゾートレーン2F 平面図



レーン配当表

男子2人チーム戦

都道府県	選手名(第1投球者)	選手名(第2投球者)	前 半	後 半
北海道 A	野 口 佳 孝	小 林 豊	32-1	15-2
北海道 B	松 浦 和 広	似 内 和 彦	13	40
青森県 A	坪 根 謙 二	舘 山 智	42-1	7-2
青森県 B	小比類巻 正昭	杣 谷 義 人	6-1	33-2
宮城県 A	戸 羽 康 之	佐々木 達 也	40-2	7-1
宮城県 B	尾 野 豊 春	佐 藤 宣 達	15	42
福島県 A	伊 藤 丈	垣 内 泰	30-2	13-1
福島県 B	遠 藤 邦 夫	中 田 明	20-1	23-2
茨城県 A	谷 津 尚 行	沖 原 崇	5	32
茨城県 B	長 南 光 男	久 保 正 幸	26-1	13-2
埼玉県 A	千代間 隆 文	小 林 秀 光	34-1	21-2
埼玉県 B	大 竹 祥 一	後 藤 光 司	20-2	27-1
千葉県 A	前 田 長 一	谷 川 有 司	21	30
千葉県 B	堀 田 直 史	小 林 隆 広	32-2	19-1
神奈川 A	川 島 徹	須 田 毅	36-1	19-2
神奈川 B	田 野 浩 次	湯 浅 徹	40-1	3-2
山梨県 A	中 込 善 久	西 剣 雲	25	12
山梨県 B	伊 藤 出	田 中 豊	10-1	37-2
長野県 A	村 澤 高 明	藤 本 英 徳	14-2	37-1
長野県 B	両 角 英 樹	池 谷 信 一	22-1	27-2
富山県 A	長 澤 利 博	黒 川 俊 和	18-1	29
富山県 B	越 前 哲 男	立 花 栄 丈	34-2	17-1
石川県 A	端 山 祐 司	岡 水 博 志	17	24
石川県 B	林 康 平	渡 辺 元 造	3	28
静岡県 A	北 風 慎 雄	小 林 慎 治	23	8
静岡県 B	中 村 浩 將	山 西 利 明	36-2	3-1
愛知県 A	松 岡 富 綱	日 比 正 裕	33	20
愛知県 B	園 田 陽 久	淀 川 清 登	14-1	41-2
三重県 A	飯 田 剛	佐 山 天 亮	28	11-1
三重県 B	吉 田 智 晃	渡 辺 良 幸	19	26
滋賀県 A	依 藤 章	島 本 昭 宏	38-2	21-1
滋賀県 B	浦 部 年 男	竹 崎 寿 征	29	16

男子2人チーム戦

都道府県	選手名(第1投球者)	選手名(第2投球者)	前 半	後 半
京 都 府 A	福 家 英 樹	森 下 潤	41	10
京 都 府 B	市 川 正 明	播 本 雄 輔	4	31-2
大 阪 府 A	足 立 光 弘	吉 田 勝	12-2	39-1
大 阪 府 B	赤 松 実	濱 田 常 男	37	4
兵 庫 県 A	道 林 政 広	石 橋 一 隆	30-1	17-2
兵 庫 県 B	橋 本 敏	加 地 敏 浩	11	38
岡 山 県 A	横 山 稔	橘 川 尚	42-2	5
岡 山 県 B	有 本 武 志	人 見 勲	9	36
広 島 県 A	松 藤 信 明	矢 野 徹	39	6
広 島 県 B	片 岡 達 也	石 井 浩 次	26-2	15-1
山 口 県 A	柳 江 利 章	宮 野 史 隆	8	31-1
山 口 県 B	宮 内 利 夫	作 間 恵 太	38-1	9
徳 島 県 A	坂 本 政 武	神 下 克 己	10-2	33-1
徳 島 県 B	曾我部 文 彦	村 永 近 延	22-2	25
愛 媛 県 A	西 森 安 正	今 井 学	31	18
愛 媛 県 B	上 田 智 也	重 松 啓 三	7	34
福 岡 県 A	山 本 雅 之	藤 井 秀 紀	16-1	39-2
福 岡 県 B	岸 川 正 次	大 賀 保 文	35	22
長 崎 県 A	服 部 良 成	堀 晃	18-2	41-1
長 崎 県 B	菊 川 隆 行	藤 山 篤 美	6-2	35-1
韓 国 A	金 容 華	姜 和 春	16-2	23-1
韓 国 B	蔣 鍾 弼	金 慶 一	24	11-2
韓 国 C	愼 峻 祐	鄭 春 植	12-1	35-2
韓 国 D	金 名 植	鄭 志 薰	27	14

女子2人チーム戦

都道府県	選手名(第1投球者)	選手名(第2投球者)	前 半	後 半
北海道 A	松 浦 一 美	植 松 邦 江	35	6
北海道 B	村 瀬 聡 子	古 賀 直 美	26-2	13
宮城県 A	吉 田 千佳子	佐 藤 久美子	29	14
宮城県 B	奥 山 有 紀	佐 竹 明 美	20	27-2
秋田県 A	小 玉 真紀子	原 子 久 子	7	32
秋田県 B	石 垣 由美子	佐々木 みどり	23	8
福島県 A	大 塚 優 子	新井田 富 子	42-1	3-1
福島県 B	鈴 木 由 香	真 壁 美智子	4	35-1
群馬県 A	佐 藤 加代子	園 部 恵 理	22-1	23-1
群馬県 B	中 尾 了 子	黒 澤 久 美	37	22
千葉県 A	花 島 裕 子	天 澤 千鶴子	3	28
千葉県 B	鈴 木 由 枝	矢 野 美 加	38-1	3-2
東京都 A	荒 智 子	駒 場 よし子	40	7-2
東京都 B	石 田 千 穂	宿 谷 貴 子	22-2	27-1
神奈川県 A	浅 賀 恵	古 舘 樹 子	6-1	31-2
神奈川県 B	石 橋 恵 子	鈴 木 由 美	18-2	39-1
長野県 A	浦 野 朝 子	西 澤 恭 子	8	35-2
長野県 B	池 谷 小枝子	片 倉 光 子	33	20
富山県 A	常 木 育 美	長 澤 京 子	41	18
富山県 B	三 田 隆 代	山 本 直 美	10-2	29
石川県 A	平 林 幸 子	橋 場 真 紀	25	10
石川県 B	多 胡 仁 美	松 谷 博 美	15	26
静岡県 A	大 下 由 香	松 岡 真 弓	9	34
静岡県 B	大 井 弘 美	藤 村 由美子	38-2	19-1
愛知県 A	西 村 沙池子	桐 生 由紀子	34-2	5
愛知県 B	佐 藤 美 鈴	中 西 晴 子	21	38
三重県 A	吉 川 朋 子	柳 川 穂 波	30-1	17
三重県 B	澤 田 英 子	山 本 千 鶴	42-2	7-1
京都府 A	市 川 真 実	奥 享 子	11	36
京都府 B	池 田 真由美	松 本 八重子	34-1	21
大阪府 A	庭月野 恵	長谷川 美 輪	26-1	11-2
大阪府 B	林 殿 明 代	吉 田 智恵美	10-1	37

女子2人チーム戦

都道府県	選手名(第1投球者)	選手名(第2投球者)	前 半	後 半
奈良県 A	用 貝 尚 美	山 下 美由紀	16	39-2
奈良県 B	越 打 由 樹	西 美八子	30-2	9
和歌山県 A	松 村 佳 美	辻 村 佳世子	17	42
和歌山県 B	川 口 尚 美	山 崎 明 美	28	15-2
岡山県 A	平 田 千鶴子	藤 井 昭 子	39	4
岡山県 B	高 下 眞由美	大 井 典 子	14-1	41
愛媛県 A	重 松 倫 子	若 木 香代子	27	12
愛媛県 B	木 村 千 代	久 保 富貴恵	5	30
高知県 A	山 中 貴 美	西 川 美 砂	19	24
高知県 B	津 野 香 代	池 田 多 世	6-2	33
福岡県 A	小金丸 聡 美	吉 田 和 恵	13	40
福岡県 B	西 文 子	小 鶴 景 子	36	19-2
大分県 A	柴 田 房 子	木 村 正 子	31	16
大分県 B	蒲 池 綾 子	馬 場 初 美	12	31-1
韓 国 A	河 順 子	金 美 順	32	11-1
韓 国 B	李 美 淑	鄭 貞 淑	14-2	25
韓 国 C	金 明 姫	崔 和 子	18-1	23-2
韓 国 D	鄭 成 子	梁 明 玉	24	15-1

男子4人チーム戦

都道府県	選手名 (上段：第1投球者) (下段：第3投球者)	選手名 (上段：第2投球者) (下段：第4投球者)	前 半	後 半
北海道	野口 佳孝	小林 豊	36	15
	松浦 和広	似内 和彦		
青森県	小比類巻 正昭	坪根 謙二	32	11
	舘山 智	杣谷 義人		
宮城県	佐々木 達也	尾野 豊春	8	33
	佐藤 宣達	戸羽 康之		
福島県	伊藤 丈	遠藤 邦夫	34	17
	中田 明	垣内 泰		
茨城県	谷津 尚行	久保 正幸	20	31
	長南 光男	沖原 崇		
埼玉県	千代間 隆文	小林 秀光	28	7
	大竹 祥一	後藤 光司		
千葉県	前田 長一	堀田 直史	14	25
	小林 隆広	谷川 有司		
神奈川県	川島 徹	田野 浩次	35	12
	湯浅 徹	須田 毅		
山梨県	中込 善久	伊藤 出	26	19
	西 剣雲	田中 豊		
長野県	村澤 高明	藤本 英徳	19	28
	両角 英樹	池谷 信一		
富山県	長澤 利博	越前 哲男	7	30
	立花 栄丈	黒川 俊和		
石川県	端山 祐司	林 康平	18	29
	岡水 博志	渡辺 元造		
静岡県	北風 慎雄	中村 浩將	13	36
	山西 利明	小林 慎治		
愛知県	園田 陽久	淀川 清登	38	13
	松岡 富綱	日比 正裕		
三重県	飯田 剛	吉田 智晃	16	27
	渡辺 良幸	佐山 天亮		
滋賀県	依藤 章	島本 昭宏	31	8
	浦部 年男	竹崎 寿征		

男子4人チーム戦

都道府県	選手名 (上段：第1投球者) (下段：第3投球者)	選手名 (上段：第2投球者) (下段：第4投球者)	前 半	後 半
京 都 府	福 家 英 樹	森 下 潤	12	37
	市 川 正 明	播 本 雄 輔		
大 阪 府	足 立 光 弘	吉 田 勝	33	14
	赤 松 実	濱 田 常 男		
兵 庫 県	道 林 政 広	石 橋 一 陸	10	35
	橋 本 敏	加 地 敏 浩		
岡 山 県	有 本 武 志	横 山 稔	30	9
	人 見 勲	橋 川 尚		
広 島 県	片 岡 達 也	石 井 浩 次	17	26
	松 藤 信 明	矢 野 徹		
山 口 県	柳 江 利 章	宮 野 史 隆	29	20
	宮 内 利 夫	作 間 恵 太		
徳 島 県	曾我部 文 彦	村 永 近 延	25	16
	坂 本 政 武	神 下 克 己		
愛 媛 県	重 松 啓 三	上 田 智 也	11	34
	西 森 安 正	今 井 学		
福 岡 県	岸 川 正 次	山 本 雅 之	9	32
	藤 井 秀 紀	大 賀 保 文		
長 崎 県	服 部 良 成	堀 晃	37	10
	菊 川 隆 行	藤 山 篤 美		
韓 国 A	金 容 華	姜 和 春	15	38
	蔣 鍾 弼	金 慶 一		
韓 国 B	愼 峻 祐	鄭 春 植	27	18
	金 名 植	鄭 志 薰		

女子4人チーム戦

都道府県	選手名 (上段：第1投球者) (下段：第3投球者)	選手名 (上段：第2投球者) (下段：第4投球者)	前 半	後 半
北 海 道	古 賀 直 美	村 瀬 聡 子	28	11
	松 浦 一 美	植 松 邦 江		
宮 城 県	奥 山 有 紀	佐 竹 明 美	19	28
	吉 田 千佳子	佐 藤 久美子		
秋 田 県	小 玉 真紀子	原 子 久 子	9	32
	石 垣 由美子	佐々木 みどり		
福 島 県	大 塚 優 子	鈴 木 由 香	26	19
	真 壁 美智子	新井田 富 子		
群 馬 県	園 部 恵 理	中 尾 了 子	27	18
	黒 澤 久 美	佐 藤 加代子		
千 葉 県	矢 野 美 加	鈴 木 由 枝	11	34
	花 島 裕 子	天 澤 千鶴子		
東 京 都	荒 智 子	駒 場 よし子	25	16
	石 田 千 穂	宿 谷 貴 子		
神 奈 川 県	浅 賀 恵	石 橋 恵 子	34	17
	古 舘 樹 子	鈴 木 由 美		
長 野 県	池 谷 小枝子	片 倉 光 子	18	29
	浦 野 朝 子	西 澤 恭 子		
富 山 県	常 木 育 美	長 澤 京 子	15	38
	三 田 隆 代	山 本 直 美		
石 川 県	多 胡 仁 美	松 谷 博 美	29	20
	平 林 幸 子	橋 場 真 紀		
静 岡 県	大 下 由 香	大 井 弘 美	17	26
	藤 村 由美子	松 岡 真 弓		
愛 知 県	佐 藤 美 鈴	中 西 晴 子	10	35
	西 村 沙池子	桐 生 由紀子		
三 重 県	澤 田 英 子	山 本 千 鶴	30	9
	吉 川 朋 子	柳 川 穂 波		
京 都 府	池 田 真由美	松 本 八重子	16	27
	市 川 真 実	奥 享 子		
大 阪 府	庭月野 恵	長谷川 美 輪	36	15
	林 殿 明 代	吉 田 智恵美		

女子4人チーム戦

都道府県	選手名 (上段：第1投球者) (下段：第3投球者)	選手名 (上段：第2投球者) (下段：第4投球者)	前 半	後 半
奈 良 県	山 下 美由紀	西 美八子	14	25
	用 貝 尚 美	越 打 由 樹		
和 歌 山 県	松 村 佳 美	辻 村 佳世子	7	30
	川 口 尚 美	山 崎 明 美		
岡 山 県	平 田 千鶴子	藤 井 昭 子	35	12
	高 下 眞由美	大 井 典 子		
愛 媛 県	重 松 倫 子	木 村 千 代	8	33
	久 保 富貴恵	若 木 香代子		
高 知 県	山 中 貴 美	西 川 美 砂	38	13
	池 田 多 世	津 野 香 代		
福 岡 県	小金丸 聡 美	小 鶴 景 子	12	37
	西 文 子	吉 田 和 恵		
大 分 県	柴 田 房 子	蒲 池 綾 子	37	10
	馬 場 初 美	木 村 正 子		
韓 国 A	河 順 子	金 美 順	33	14
	李 美 淑	鄭 貞 淑		
韓 国 B	金 明 姫	崔 和 子	20	31
	鄭 成 子	梁 明 玉		

参加監督・選手一覧表 <男子>

所 属	監 督 JSPO 公認資格名	選 手	選 手	選 手	選 手
北海道	松 浦 和 広 コーチ1	野 口 佳 孝	小 林 豊	松 浦 和 広	似 内 和 彦
青森県	小比類巻 正昭 コーチ3	坪 根 謙 二	館 山 智	小比類巻 正昭	柚 谷 義 人
宮城県	佐 藤 宣 達 コーチ1	戸 羽 康 之	佐々木 達也	尾 野 豊 春	佐 藤 宣 達
福島県	伊 藤 丈 コーチ3	伊 藤 丈	垣 内 泰	遠 藤 邦 夫	中 田 明
茨城県	久 保 正 幸 コーチ1	谷 津 尚 行	沖 原 崇	長 南 光 男	久 保 正 幸
埼玉県	千代間 隆 文 コーチ4	千代間 隆 文	小 林 秀 光	大 竹 祥 一	後 藤 光 司
千葉県	谷 川 有 司 コーチ1	前 田 長 一	谷 川 有 司	堀 田 直 史	小 林 隆 広
神奈川県	古 館 樹 子 コーチ1	川 島 徹	須 田 毅	田 野 浩 次	湯 浅 徹
山梨県	伊 藤 出 コーチ1	中 込 善 久	西 剣 雲	伊 藤 出	田 中 豊
長野県	両 角 英 樹 コーチ1	村 澤 高 明	藤 本 英 徳	両 角 英 樹	池 谷 信 一
富山県	土 反 治 久 コーチ1	長 澤 利 博	黒 川 俊 和	越 前 哲 男	立 花 栄 丈
石川県	奥 村 一 世 コーチ1	端 山 祐 司	岡 水 博 志	林 康 平	渡 辺 元 造
静岡県	山 西 利 明 コーチ1	北 風 慎 雄	小 林 慎 治	中 村 浩 將	山 西 利 明
愛知県	園 田 陽 久 コーチ1	松 岡 富 綱	日 比 正 裕	園 田 陽 久	淀 川 清 登
三重県	佐 山 天 亮 コーチ3	飯 田 剛	佐 山 天 亮	吉 田 智 晃	渡 辺 良 幸
滋賀県	島 本 昭 宏 コーチ1	依 藤 章	島 本 昭 宏	浦 部 年 男	竹 崎 寿 征

所 属	監 督 JSPO 公認資格名	選 手	選 手	選 手	選 手
京都府	松 本 八重子 コーチ1	福 家 英 樹	森 下 潤	市 川 正 明	播 本 雄 輔
大阪府	濱 田 常 男 コーチ1	足 立 光 弘	吉 田 勝	赤 松 実	濱 田 常 男
兵庫県	石 橋 一 陞 コーチ1	道 林 政 広	石 橋 一 陞	橋 本 敏	加 地 敏 浩
岡山県	橘 川 尚 コーチ1	横 山 稔	橘 川 尚	有 本 武 志	人 見 勲
広島県	石 井 浩 次 コーチ1	松 藤 信 明	矢 野 徹	片 岡 達 也	石 井 浩 次
山口県	柳 江 利 章 コーチ1	柳 江 利 章	宮 野 史 隆	宮 内 利 夫	作 間 恵 太
徳島県	曾我部 文 彦 コーチ1	坂 本 政 武	神 下 克 己	曾我部 文 彦	村 永 近 延
愛媛県	西 森 安 正 コーチ1	西 森 安 正	今 井 学	上 田 智 也	重 松 啓 三
福岡県	大 賀 保 文 コーチ1	山 本 雅 之	藤 井 秀 紀	岸 川 正 次	大 賀 保 文
長崎県	菊 川 隆 行 コーチ1	服 部 良 成	堀 晃	菊 川 隆 行	藤 山 篤 美
韓国 A	金 容 華	姜 和 春	蔣 鍾 弼	金 慶 一	安 政 用 (視察員)
韓国 B	金 容 華	鄭 春 植	金 名 植	鄭 志 薰	愼 駿 祐

参加監督・選手一覧表 <女子>

所 属	監 督 JSPO 公認資格名	選 手	選 手	選 手	選 手
北海道	松 浦 和 広 コーチ1	松 浦 一 美	植 松 邦 江	村 瀬 聡 子	古 賀 直 美
宮城県	佐 藤 宣 達 コーチ1	吉 田 千佳子	佐 藤 久美子	奥 山 有 紀	佐 竹 明 美
秋田県	布 目 浩 嗣 コーチ3	小 玉 真紀子	原 子 久 子	石 垣 由美子	佐々木 みどり
福島県	伊 藤 丈 コーチ3	大 塚 優 子	新井田 富 子	鈴 木 由 香	真 壁 美智子
群馬県	園 部 恵 理 コーチ3	佐 藤 加代子	園 部 恵 理	中 尾 了 子	黒 澤 久 美
千葉県	谷 川 有 司 コーチ1	花 島 裕 子	天 澤 千鶴子	鈴 木 由 枝	矢 野 美 加
東京都	十 二 淳 コーチ1	荒 智 子	駒 場 よし子	石 田 千 穂	宿 谷 貴 子
神奈川県	古 館 樹 子 コーチ1	浅 賀 恵	古 館 樹 子	石 橋 恵 子	鈴 木 由 美
長野県	片 倉 光 子 コーチ1	浦 野 朝 子	西 澤 恭 子	池 谷 小枝子	片 倉 光 子
富山県	土 反 治 久 コーチ1	常 木 育 美	長 澤 京 子	三 田 隆 代	山 本 直 美
石川県	奥 村 一 世 コーチ1	平 林 幸 子	橋 場 真 紀	多 胡 仁 美	松 谷 博 美
静岡県	山 西 利 明 コーチ1	大 下 由 香	松 岡 真 弓	大 井 弘 美	藤 村 由美子
愛知県	園 田 陽 久 コーチ1	西 村 沙池子	桐 生 由紀子	佐 藤 美 鈴	中 西 晴 子
三重県	柳 川 穂 波 コーチ3	吉 川 朋 子	柳 川 穂 波	澤 田 英 子	山 本 千 鶴
京都府	松 本 八重子 コーチ1	市 川 真 実	奥 享子	池 田 真由美	松 本 八重子
大阪府	濱 田 常 男 コーチ1	庭月野 恵	長谷川 美 輪	林 殿 明 代	吉 田 智恵美

所 属	監 督 JSPO 公認資格名	選 手	選 手	選 手	選 手
奈良県	荒 木 猛 コーチ1	用 貝 尚 美	山 下 美由紀	越 打 由 樹	西 美八子
和歌山県	山 崎 明 美 コーチ1	松 村 佳 美	辻 村 佳世子	川 口 尚 美	山 崎 明 美
岡山県	橘 川 尚 コーチ1	平 田 千鶴子	藤 井 昭 子	高 下 眞由美	大 井 典 子
愛媛県	西 森 安 正 コーチ1	重 松 倫 子	若 木 香代子	木 村 千 代	久 保 富貴恵
高知県	津 野 香 代 コーチ1	山 中 貴 美	西 川 美 砂	津 野 香 代	池 田 多 世
福岡県	大 賀 保 文 コーチ1	小金丸 聡 美	吉 田 和 恵	西 文 子	小 鶴 景 子
大分県	木 村 正 子 コーチ1	柴 田 房 子	木 村 正 子	蒲 池 綾 子	馬 場 初 美
韓国 A	朴 淳 平	河 順 子	金 美 順	李 美 淑	鄭 貞 淑
韓国 B	朴 淳 平	金 明 姫	崔 和 子	鄭 成 子	梁 明 玉

ボウリング競技過去大会成績（優勝者）

種目		男子				女子			
		2人チーム戦	4人チーム戦		選手権者決定戦	2人チーム戦	4人チーム戦		選手権者決定戦
2010 三重大会	都道府県	北海道 B	愛知県		京都府	福井 A	大阪府		福井県
	氏名	笠井 泰詔 稲田 武史	田中 亨 杉山 光良	小林 浩 水口 慶吾	柊 和生	辻 容子 今村佳代子	茶谷 晴美 吉岡マチ子	名田美栄子 寺村 眞代	今村佳代子
	合計	2,776 ※	5,150		1,431	2,441 ※	4,550		1,267
2011 石川大会	都道府県	三重 A	神奈川		兵庫	広島 A	富山		三重
	氏名	安藤 英朗 梅田 久徳	川島 徹 三嶋 正志	浅賀 祝一 村上 武男	加地 敏浩	木原 梨香 沖 崇子	吉岡美保子 常木 育美	土反 忍 高見 敏子	柳川 穂波
	合計	2,692	5,443 ※		1,498 ※	2,341	4,842 ※		1,244
2012 高知大会	都道府県	大阪 A	大阪		神奈川	宮崎 A	兵庫		神奈川
	氏名	長島 則夫 鈴木 昭	長島 則夫 松浦 由典	野口 孝 鈴木 昭	村上 武男	多嶋田靖子 吉田喜代子	塩口 雅枝 池野 康子	田村みどり 中上佐代子	太田 千恵
	合計	2,555	4,886		1,436	2,330	4,508		1,251
2013 北九州大会	都道府県	福岡 B	北九州		愛媛	広島 A	広島		北九州
	氏名	山川 誠 吉野 昭彦	酒井 伸一 二宮 達哉	山口 隆弘 上田 幸男	高木 和夫	北川 洋子 沖 崇子	北川 洋子 大下 千史	沖 崇子 木原 梨香	大田 千春
	合計	2,612	5,124		1,365	2,405	4,774		1,299
2014 埼玉大会	都道府県	愛知 A	三重		岡山	愛知 A	宮城		宮城
	氏名	石川 信行 水口 慶吾	飯田 剛 鈴木 隆博	堀田 賢司 伊藤 重夫	佐古 浩一	高本 正子 中西 晴子	吉田千佳子 澤田 順子	伊藤 京子 鈴木由記子	吉田千佳子
	合計	2,737	5,078		1,482	2,489 ※	4,820		1,265
2015 石川大会	都道府県	石川 B	滋賀		三重	和歌山 A	和歌山		福岡
	氏名	森田 雅章 前田 知一	野坂 一利 田中 佳一	兼田 啓二 中村 尚	梅田 久徳	松村 佳美 川口 尚美	松村 佳美 山崎 明美	福島 佳子 川口 尚美	渡邊 美和
	合計	2,548	4,802		1,266	2,162	4,410		1,157
2016 秋田大会	都道府県	神奈川 B	岡山		滋賀	青森 A	神奈川		神奈川
	氏名	佐藤 雄司 村上 武男	仁木 隆 森本 達則	伊浪 功二 佐古 浩一	山極 正勝	中村 恵子 鳥谷部エイ子	太田 千恵 押切 理栄	郡司加代子 吉川 真弓	太田 千恵
	合計	2,695	5,068		1,337	2,469	4,766		1,295
2017 兵庫大会	都道府県	大阪 A	福岡 A		愛知	神奈川 A	島根		三重
	氏名	吉田 勝 松井 正信	酒井 伸一 馬場 豊	宮本 信吾 岸川 正次	小幡 章夫	押切 理栄 草薙 千晶	林田 尚恵 立花 正枝	宮倉 祐子 石原留美子	柳川 穂波
	合計	2,587	5,378		1,363	2,345	4,721		1,263
2018 札幌大会	都道府県	中止のため記録なし							
	氏名								
	合計								
2019 ぎふ清流大会	都道府県	京都 B	兵庫		兵庫	三重 A	京都		大韓民国
	氏名	坂本 健治 伊藤 達也	道林 政広 竹内 隆司	石橋 一隆 加地 敏浩	竹内 隆司	新西 智子 柳川 穂波	田中 市子 桐尾 陽子	佐野 弘子 奥 享子	孫 順点
	合計	2,516	4,854		1,241	2,371	4,501		1,240
2020 愛媛大会	都道府県	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止							
	氏名								
	合計								
2021 岡山大会	都道府県	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止							
	氏名								
	合計								
2022 岩手大会	都道府県	東京 A	大阪		東京	青森 A	富山		和歌山
	氏名	山中 徹治 松原 聡	長島 則夫 有賀 徹	新山 信二 松井 正信	山中 徹治	奥崎瑠璃子 鳥谷部エイ子	常木 育美 川西 明子	能登美紀子 山本 直美	山崎 明美
	合計	2,775	4,976		1,483	2,208	4,242		1,153
2023 福井大会	都道府県	三重 A	滋賀		三重	富山 A	石川		愛媛
	氏名	鍋良 卓哉 梅田 久徳	島本 昭宏 竹崎 寿征	浦部 年男 藤田 忠志	梅田 久徳	常木 育美 山本 直美	松谷 博美 三浦 啓子	大工千加子 大丸谷智子	若木香代子
	合計	2,723	5,068		1,363	2,325	4,474		1,177
2024 長崎大会	都道府県	愛知 B	大韓民国 A		兵庫	福岡 A	福岡 B		愛媛
	氏名	山内 博之 日比 正裕	KIM HONGJU LEE JANG HAK	YU SEONG YUN CHOE HYEON SIK	石橋 一隆	渡邊 美和 小鶴 景子	谷口久美子 小金丸聡美	吉野 龍子 富永 和恵	若木香代子
	合計	2,707	5,220		1,343	2,468	4,627		1,313
2025 愛媛大会	都道府県	神奈川県 A	三重県		兵庫	北海道 A	群馬県		愛媛
	氏名	田野 浩次 川島 徹	長田 陽介 黒川 陽一	稲垣 勝久 梅田 久徳	道林 政広	松浦 一美 植松 邦江	森田 里子 黒澤 久美	剣持 京子 園部 恵理	影山明日美
	合計	2,562	5,136		1,337	2494 ※	4,551		1,243

※ 大会新記録

医療救護について

1. 会場でケガや発病をしたとき

会場に設けられた救護所で手当を受けてください。

(1)救護所及び手当について

- ①救護所には、原則として医師、看護師、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーが待機し、臨時の応急手当（救急処置）を行います。
- ②医師、看護師、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーが医療機関に搬送する必要を認めた時は、救急自動車等で医療機関に搬送します。
- ③救護所からの搬送等により医療機関で治療を受ける場合は、必ずマイナ保険証又は健康保険資格確認書を提示してください。また、薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）も必ず携行してください。
※治療費用は受診者負担となります。

(2)その他

- ①救護所の場所は、会場内において看板等により示しています。
- ②会場内には、AED を設置しています。

2. 宿舎でケガや発病をしたとき

- ①宿泊先に相談の上、医療機関に問合せをしてから受診してください。
- ②医療機関で治療を受ける場合は、必ずマイナ保険証又は健康保険資格確認書を提示してください。
また、薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）も必ず携行してください。
※治療費は受診者負担となります。
※重症の場合や生命にかかわるような症状の場合は、救急車（119番）を要請してください。

○医療機関等案内

石川県医療機関の情報は、「医療情報ネット（ナビイ）」をご覧ください。

※右記の二次元コードからもアクセス可能です。



3. 傷害保険の加入について

本大会では、日本スポーツ協会にて、選手・監督等の方を対象とした傷害保険に加入しています。

(1)補償対象と手続きの流れ

大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガにより、会場の救護所で臨時の応急手当（救急処置）を受け、救護所に配置された「救護台帳」に必要事項の記入がなされた方が、原則として補償の対象になります。

補償の対象者として該当し得る方には、大会終了後1ヶ月後を目途に日本スポーツ協会から具体的な手続きに必要な書類を送付します。

※大会期間中に救護所へ行かず、「救護台帳」への記入がなされなかった場合は、補償の対象とすることができない場合があります。

※「救護台帳」により取得した個人情報、本大会期間中の傷害事故における保険請求業務に使用す
る他、引受保険会社へ提供することがあります。

(2)補償内容

補償内容は参加区分により異なります。

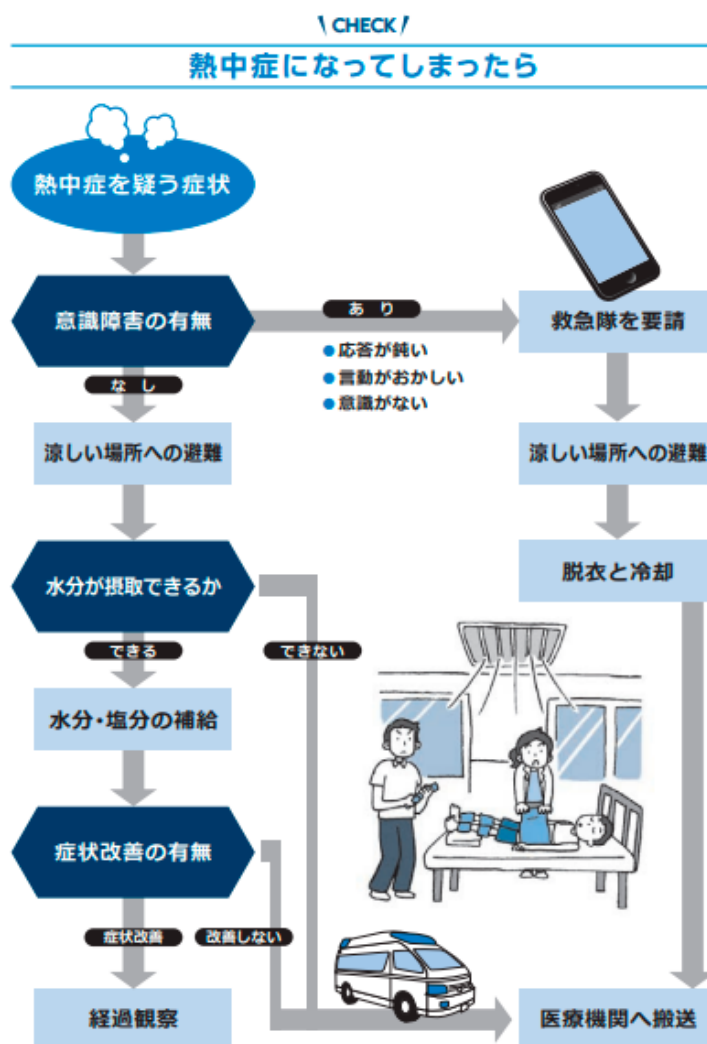
(例) 選手・監督の場合（加入者1名につき）

補償内容	補償額
死亡保険金	3,000万円
後遺障害保険金	90万円～3,000万円（程度に応じる）
入院保険金	3,600円
通院保険金	2,400円

※入院・通院保険は1日につき。

※いずれも事故の日からその日を含めて180日以内を支払対象とする。

※入院保険は180日程度、通院保険は90日が限度となる。



出典：「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」日本スポーツ協会，2025



JAPAN GAMES MASTERS 2026 ISHIKAWA

日本スポーツマスターズ 2026 石川大会

2026 9.18 FRI ▶▶▶ 22 TUE

◆ 大会日程と会場一覧

● 開始式後競技 ▲ 公式練習
○ 競技 ◎ 競技終了後表彰式

◆ 開会式(前夜祭) 期日: 2026年9月18日(金)
場所: ホテル日航金沢(金沢市)

競 技 名		競 技 日 程												競 技 会 場		開 催 地	
		8 月		9 月													
		29 日 土	30 日 日	12 日 土	13 日 日	14 日 月	19 日 土	20 日 日	21 日 月	22 日 火	28 日 月	29 日 火	30 日 水				
水 泳	(男女)	●	◎											金 沢 プール	①	金 沢 市	
サ ッ カ ー	(男)						○	○	○	◎				スカイパークこまつ翼	③	小 松 市	
							○	○	○					石川県サッカー・ラグビー競技場	⑧	能 美 市	
テ ニ ス	(男女)								○	◎				小松運動公園末広テニスコート	③	小 松 市	
	(女)						●	○						石川県西部緑地公園テニスコート	①	金 沢 市	
	(男)						●	○									
バレーボール	(男女)									◎				金 沢 市 総 合 体 育 館	①	金 沢 市	
	(男)						○	○	○					かほく市総合体育館	⑥	かほく市	
	(女)						○		○					白山郷公園体育館	⑦	白 山 市	
	(女)						○						若宮公園体育館				
	(男女)						○	○						能美市物見山体育館	⑧	能 美 市	
	(女)						○							寺井体育館			
	(男)						○										
バスケットボール	(男女)								○	◎				いしかわ総合スポーツセンター	①	金 沢 市	
	(男)						○	○						野々市市スポーツセンター	⑨	野々市市	
	(女)						○	○						石川県立自転車競技場	⑩	内灘町	
自転車競技(トラック)	(男女)						○	○						金沢市営城北市民テニスコート	①	金 沢 市	
ソフトテニス	(男女)						●	○						白山市立野球場	⑦	白 山 市	
軟式野球	(男)						●	○	◎					野々市市民野球場	⑨	野々市市	
							○	○						かほく市高松野球場	⑥	かほく市	
							○	○						志賀町野球場	⑪	志 賀 町	
							○							宝達志水野球場	⑫	宝達志水町	
							○							中能登町運動公園野球場	⑬	中能登町	
							○							七尾城山野球場	②	七 尾 市	
							○							珠洲市営野球場	④	珠 洲 市	
							○	○	○	◎				スカイパークこまつ翼	③	小 松 市	
バドミントン	(男女)						●	○	◎				松任総合運動公園体育館	⑦	白 山 市		
空手道	(男女)			●	○	◎							いしかわ総合スポーツセンター	①	金 沢 市		
ボウリング	(男女)						●	○	◎				百万石リゾートレーン	③	小 松 市		
ゴルフ	(男)										▲	○	◎	片山津ゴルフ倶楽部 加賀コース	⑤	加 賀 市	
	(女)										▲	○	◎	片山津ゴルフ倶楽部 日本海コース			

韓国選手団の参加について

日韓スポーツ交流・成人交歓交流の一環として、韓国選手団が8競技に特別参加します。
また、本大会への特別参加に加え、期間中は開催地のチームなどと交流試合を実施します。
韓国選手団の参加についてご理解いただくとともに、温かいご声援をよろしくお願いいたします。

1. 日韓スポーツ交流

事業概要

日韓スポーツ交流は、「2002年ワールドカップ・サッカー大会」の日本・韓国共同開催決定を契機に、スポーツを通じて両国の親善と友好をより一層深め、更には両国のスポーツ振興と競技力向上を図ることを目的として、日本スポーツ協会が平成9（1997）年度から毎年実施している。

交流事業の種類

- ・青少年スポーツ交流
- ・成人交歓交流
- ・地域交流(都道府県・市区町村交流)

2. 成人交歓交流

事業主体

日本: 日本スポーツ協会、韓国: 大韓体育会 (KSOC)

交流形態

日本選手団は、韓国の生涯スポーツの祭典「全国生活体育大祝典」へ、韓国選手団は「日本スポーツマスターズ」へそれぞれ特別参加する形態にて実施している。

実施競技および人数構成

競技	サッカー 〈男子〉	テニス 〈男女〉	バレー ボール 〈女子〉	バスケット ボール 〈男子〉	ソフト テニス 〈男女〉	軟式 野球 〈男子〉	バドミントン 〈男女〉	ボウリング 〈男女〉	本部 役員	合計 人数
人数	19	18	19	18	22	19	18	18	7	158

【派遣】 日本の成人男女(30～70歳) 151名、本部役員7名 計158名

【受入】 韓国の成人男女(35歳以上) 151名、本部役員7名 計158名

令和8年(2026年)実施概要

<開催地・実施期間>

区分	人数	開催地	実施期間
派遣	158	慶尚南道	4月23日(木) ～ 4月28日(水) 6日間
受入	158	石川県	9月17日(木) ～ 9月22日(水) 6日間

【派遣】 韓国の全国生活体育大祝典開催時期

【受入】 日本スポーツマスターズ開催時期

<参加人数>

競技			サッカー 〈男子〉 (19名)	テニス 〈男女〉 (18名)	バレー ボール 〈女子〉 (19名)	バスケット ボール 〈男子〉 (18名)	ソフト テニス 〈男女〉 (22名)	軟式 野球 〈男子〉 (19名)	バドミントン 〈男女〉 (18名)	ボウリング 〈男女〉 (18名)	本部 役員	合計 人数
派遣	石川県 ※1	115名	19	9	19	18	13	19	9	9	7	158
	静岡県 ※2	36名	—	9	—	—	9	—	9	9		
受入 韓国選手団			19	18	19	18	22	19	18	18	7	158

※1 日本スポーツマスターズ2026 開催地

※2 日本スポーツマスターズ2027 開催地

小松市の概要

概要

小松市は、石川県西南部に広がる豊かな加賀平野の中央に位置し、産業都市として発展し、南加賀の中核を担っています。東には霊峰白山がそびえ、その裾野には緑の丘陵地、そして田園、平野が広がっています。海・山・川の豊かな自然、世界に誇る産業、歴史や文化に恵まれた魅力あふれるまちです。

市章

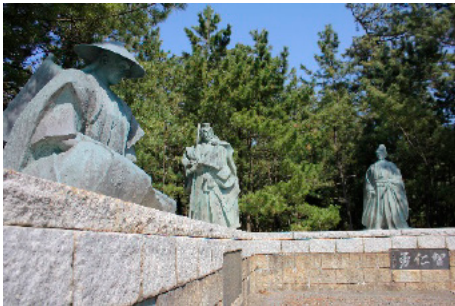


小松の「小」と、「松」の常緑の枝葉を図案化し、さらに、3つのまとはりは、工業、商業、農水林業が伸展し、限りなく市勢が発展することと調和、円満、固いきずなを表したものです。

小松市の魅力

「歌舞伎のまち こまつ」

毎年5月に開催される「お旅まつり」では、江戸時代から続く「曳山子供歌舞伎」が披露されます。さらに、市内には「安宅の関」があり、歌舞伎『勧進帳』の舞台として有名です。



「栗津温泉」

栗津温泉は、白山を開山した高僧・泰澄大師が養老2（718）年に発見したと伝えられ、1300年の歴史がある温泉です。豊富な湯量を誇り、切り傷ややけどに効く名湯として知られます。



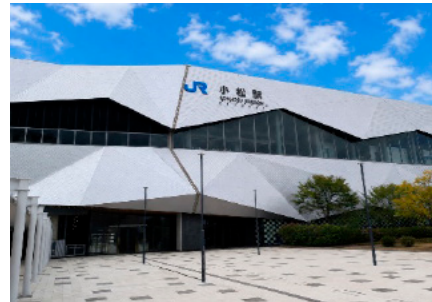
「九谷焼」

色絵の美しさで知られる陶磁器で、鮮やかな五彩（赤・緑・黄・紫・紺青）による力強い絵付けが特徴です。原料となっている陶石の産地は小松市にあります。



「小松空港・小松駅」

北陸の空の玄関口である小松空港。小松駅からは車で10分とアクセスが良好です。令和6（2024）年3月の北陸新幹線（金沢―敦賀間）開業により、更なる交通ネットワークの強化が期待されています。



金沢

外様大名筆頭加賀藩の城下町。兼六園、長町武家屋敷跡、三茶屋街など当時の名残が香ります。漆器、染織、陶芸、茶道など藩が文化振興に力を入れたことで、金沢は今日の美術工芸大国へ至りました。金沢21世紀美術館や国立工芸館など近現代アート施設も必見。

長町武家屋敷跡野村家

ひがし茶屋街

百万石の鮓「幸」

石川県では、観光客の鮓人気にこたえ、地物中心の握りを良心価格で提供する「百万石の鮓」を企画。握りと、地元ブランド品「百万石の極み」や「加賀野菜」の料理などをセットにした鮓会席「百万石の鮓・幸」も登場しました。



百万石の鮓「幸」

金沢城二の丸御殿の復元整備

石川門や三十間長屋などの重要文化財のほか、五十間長屋や玉泉院丸庭園なども見どころの金沢城公園では、2025年より、城の中核であった二の丸御殿の復元工事に着手しました。鶴の丸休憩館のシアターでは二の丸御殿を解説する映像を放映しています。



二の丸御殿復元工事

各施設の開館及び閉館時間、休館日については、変更となる場合がありますので、事前に各施設にご確認ください。

石川県立図書館

知

「思いもよらない本との出会いや体験によって、自分の人生の1ページをめくることができる場所」をコンセプトにした会話のできる図書館です。本の表紙を見せながら円形書架や豊富な閲覧席、多種多様なイベントなど、さまざまな出会いを楽しむことができます。

☎(076)223-9565

開館時間／【閲覧エリア】9:00～19:00
【文化交流エリア】9:00～21:00
(土・日・祝日【閲覧エリア】共通 9:00～18:00)
休日／月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始、特別整理期間



近江町市場

知

加賀藩時代から約300年続く金沢の台所。約170店が並び、日本海の新鮮な魚介や地元産品が威力良く取引され、活気溢れています。海鮮丼や食べ歩きグルメも人気で、早めの訪問がおおすすめです。

☎(076)231-1462

(近江町市場商店街振興組合)

開館時間／9:00～17:00(一般的な店舗
(一部店舗、日・祝日9:00～16:00))



金沢城公園

菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓

見学

文化6年(1809)に再建された姿に復元。館内の展示では、建物の構造がわかる工夫がされています。

石川県金沢城・兼六園管理事務所
☎(076)234-3800

開館時間／9:00～16:30

(最終入館16:00)

休日／無休、毎週土曜日などに夜間
開園ライトアップを開催

加賀百万石回遊ルート

金沢は江戸時代、外様第一の大藩の城下町として栄え、往時の遺構や伝統文化を現在へ伝え、明治以降の教育や芸術の街を象徴するスポットも中心市街地に集まっています。それらを結び加賀百万石回遊ルートで、まち歩きを楽しみましょう。

詳細は、こちらから
<https://www.hot-ishikawa.jp/kagakaiyuu>



兼六園

見学



日本三名園の一つ。1986年に国の特別名勝に指定。歴代藩主により長い年月をかけて形づくられてきた林泉回遊式庭園。「兼六園」の名は、相反する六つの景勝(宏大・幽邃、人力・蒼古、水泉・眺望)が兼ね備わっていることに由来します。四季折々の美しい風景を楽しめます。

石川県金沢城・兼六園管理事務所

☎(076)234-3800

開園時間／7:00～18:00

(10月16日～2月末日は8:00～17:00)

休日／無休

季節ごとに夜間開園・ライトアップを開催



長町武家屋敷跡境界

見学

藩政時代、中級武士が屋敷を構えた風情ある町並みが残り、用水沿いの武家屋敷跡野村家、前土佐守家資料館、旧加賀藩士高田家跡などが見どころです。

金沢の三茶屋街

見学

市街には文政年間が始まるひがし茶屋街とにし茶屋街、明治初期が始まる主計町茶屋街があります。1階の出格子、2階の雨戸が特徴的な茶屋建物が残り、宵にはお座敷から芸妓による遊芸の音色がこぼれます。茶屋を改装した飲食処やショップも増えています。



鈴木大拙館

見学

金沢が生んだ仏教哲学者鈴木大拙。「展示空間」や、「学習空間」を巡り、「水鏡の庭」の中に浮かぶ浮島のような「思索空間」へ。大拙を知るとともに自らも思索できる空間が広がります。

☎(076)221-8011

開館時間／9:30～17:00(入館は16:30まで)

休日／月曜日(休日の場合は翌平日)、年末年始、

展示替期間、11月27日～3月上旬(建物修繕工事予定)



金沢港クルーズターミナル

見学

金沢港に入るクルーズ船を迎えるための施設。2階には船の操縦をシミュレーションできる体験ルーム、レストラン、群青の日本海を見た展望デッキがあります。日没から21:00までは金沢港のライトアップも楽しめます。

☎(076)225-7030

開館時間／9:00～21:00

休日／12月29日～1月3日



石川県西田幾多郎記念哲学館

見学

西田幾多郎博士の業績やゆかりの品を紹介しながら、哲学を身近にわかりやすく解説しています。建築家安藤忠雄氏による設計で非日常空間の中、心静かに思索体験ができます。

☎(076)283-6600

開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)

休日／月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始、
展示替時期



国立工芸館

知



近現代工芸・デザイン専門の美術館。漆芸家・松田権六の工房の移築・復元展示やデジタル鑑賞システム、アートライブラリ、ミュージアムショップを設置しています。

☎(050)5541-8600(ハローダイヤル)

開館時間／9:30～17:30(入館は17:00まで)

休日／月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始、展示替期間

石川県森林公園

遊

開園50周年を機に見晴台やフィールドアスレチックなどがリニューアルしたほか、雨の日でも遊べる屋内木育施設が新設されています。

インフォメーションセンター(園内)

☎(076)288-6449

開館時間／9:00～17:00

休日／12月29日～1月3日



石川県立美術館

見学

古美術から近現代まで、石川県ゆかりの作品を幅広く展示。特に野々村仁清作の国宝「色絵雉香炉」は必見です。世界的パティシエ辻口博啓氏のパティスリー＆カフェも併設。文化財保存修復工房では、実際の修復作業を常時見学できます。

☎(076)231-7580

開館時間／9:30～18:00(入館は17:30まで)

休日／年末年始、展示替期間



いしかわ赤レンガミュージアム

石川県立歴史博物館

知

赤レンガの重厚な外観が魅力的な博物館。石川県の原始から近代までの歴史展示と、祭り文化を紹介する民俗展示を、豊富な実物資料やジオラマ、迫力ある映像などで分かりやすく紹介。見て聞いて触れて学べる文化の宝庫です。

☎(076)262-3236

開館時間／9:00～17:00

(展示室への入室は16:30まで)

休日／年末年始、展示替期間



※写真・イラストは全てイメージです。気候、自然条件等により写真のような景色が見られない場合があります。

※施設の開館時間、休日などは2025年12月に確認したものです。都合により内容が変更になる場合があります。各施設にお問い合わせください。

能登

美しい里山里海、生業や民俗、伝統工芸や祭礼をもって、能登は世界農業遺産に認定されています。令和6年能登半島地震・奥能登豪雨で甚大な被害を受けましたが、少しずつ復興は進んでいます。故郷の再生に向けて取り組む人々にエールを。

千里浜なぎさドライブウェイ

輪島塗

見附島

買って食べて声援を能登へ

道の駅は大半が再開しました。生業の再建に向け、頑張る地元の物産が評判の「道の駅すずなり」、輪島市の飲食店群、のと里山空港内の「NOTO-MORI」、被災店舗が集う「あなみずマイルマルシェ」へもぜひ。

今行ける能登

震災被害を克服し、輪島漆芸美術館、のとじま水族館、能登島ガラス美術館、和倉温泉お祭り会館、七尾美術館などの施設が再開。飲食・物販施設も営業を始めました。ほっと石川旅ねっとの「今行ける能登」でご確認の上、お出かけください。



道の駅すずなり



のとじま水族館

各施設の開館及び閉館時間、休館日については、変更となる場合がありますので、事前に各施設にご確認ください。

和倉温泉お祭り会館

見学

2020年6月オープン。ユネスコ無形文化遺産に認定された青柏祭、石崎奉燈祭、能登島向田の火祭、お熊甲祭を展示物と映像で紹介。祭りの魅力や楽しさなど、臨場感ある擬似体験が人気です。

☎(0767)62-4332
開館時間/9:00~17:00(入館は16:30まで)
休日/第2・4水曜

大本山總持寺祖院

見学 体験

令和6年能登半島地震で甚大な被害があったものの、場所を限定して拝観できます。また、2024年12月に国の重要文化財に指定されました。

大本山總持寺祖院
☎(0768)42-0005
参拝時間/9:00~15:00(12月現在)

能登金剛

見学

能登半島外浦の福浦港から関野鼻までは、断崖と奇岩の海岸線。遊覧船が航行する巖門、小説の舞台となったヤセの断崖など、日本海の荒波が生んだ多様、豪快な造形を呈します。

(一社)志賀町観光協会
☎(0767)42-0355

輪島キリコ会館

見学

夏から秋にかけて能登各地で行われるキリコ祭り。本会館では能登地方独特のキリコと呼ばれる巨大な御神灯30基がところせましと立ち並び、キリコ祭りの雰囲気味わうことができます。

☎(0768)22-7100
開館時間/9:00~17:00(入館は16:30まで)
休日/無休 ※12月現在、震災の影響で休業中(再開未定)

輪島漆芸美術館

見学

輪島塗の歴史・技法・名品を紹介し、漆芸の魅力と伝統を伝える専門美術館。

☎(0768)22-9788
開館時間/9:00~17:00(入館は16:30まで)
休日/12月29日~31日、展示替期間中

輪島塗会館

見学

漆の里輪島市にある当館では1階は展示即売、2階展示室は休館中。

☎(0768)22-2155
開館時間/9:00~16:00
休日/土・日・祝

道の駅・すず塩田村

体験

江戸時代から仁江海岸で継承されてきた揚げ浜式製塩を紹介。5月~9月には、作業を体験できます(要予約)。貴重な揚げ浜塩や塩ラムネも販売しています。

☎(0768)87-2040
開園時間/9:00~16:00
休日/無休 ※体験は臨時休業中(12月現在)

金栄山 妙成寺

古刹など

桃山時代の荘厳華麗な建造美を今に伝えます。特に五重塔は多彩な彫刻が施され、北陸随一の荘厳と称されています。

☎(0767)27-1226
参拝時間/4月~10月 8:00~17:00
11月~3月 8:00~16:30



岡部家

見学

岡部家は加賀藩十村役を務めた家柄。元文元年(1736)築造の県指定有形文化財の主屋は、十村屋敷としての格式を備え、上役を接待する公用の間と家人の生活の場に分けられていました。

☎(0767)29-3497
開館時間/3月~11月 9:00~16:45
12月~2月 9:00~15:45
(入場は閉館の45分前まで)
休日/月曜日~金曜日(土日のみ開館)



写真提供: 宝達志水町



和倉温泉

温泉

湯脈が海中にあることから北陸随一の「海の温泉」として知られています。能登の里山里海がじっくり育んだ旬の味覚を年間を通してご堪能いただけます。

和倉温泉観光協会 ☎(0767)62-1555

宇宙科学博物館コスモアイル羽咋

見学

宇宙開発のために実際に使用された機材などの実物を多数展示。また、世界的UFO研究家の研究成果や公開された米国政府のUFO公文書を紹介しています。

☎(0767)22-9888
開館時間/8:30~17:00(入館は16:30まで)
休日/火曜日



輪島温泉郷

温泉

輪島温泉、ねぶた温泉があり、新鮮な地魚料理が自慢です。足湯「湯楽里」も人気。※足湯は12月現在休止中。

わじま観光案内センター
☎(0768)22-1503



※写真・イラストは全てイメージです。気候、自然条件等により写真のような景色が見られない場合があります。※施設の開館時間、休日などは2025年12月に確認したものです。都合により内容が変更になる場合があります。各施設にお問い合わせください。

加賀

観音下石切り場

こまつの杜

伝統の心と現代の技術が
息づく加賀。
小松市は、大型建機や九
谷焼などモノづくりのま
ち。歌舞伎文化や石の文
化といった個性も備えて
います。加賀市には歴史
ある加賀温泉郷、北前船
の里橋立があり、九谷
焼と山中漆器の産地とし
ても知られています。

山中温泉

歌舞伎のまち 小松

歌舞伎「勘進帳」の舞台 安宅の関や、江戸時代より
続く伝統芸能「曳山子供歌舞伎」により、小松は
歌舞伎のまちとよばれています。毎年5月には「お旅
まつり」も開催されます。



こまつ曳山交遊館みよっさ

北陸新幹線小松駅と加賀温泉駅

小松駅の『Komatsu 九(ナイン)』は、飲食・物販店
やギャラリー・コワーキングスペースを備えた施設。
加賀温泉駅は格子や赤瓦を取り入れた外観で、温
泉郷の風情や城下町の歴史をイメージ。



加賀温泉駅

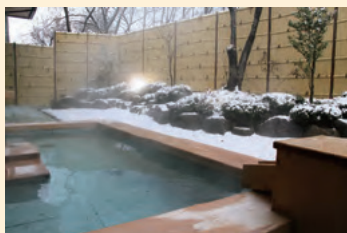
各施設の開館及び閉館時間、休館日については、変更となる場合がありますので、事前に各施設にご確認ください。

辰口温泉

温泉

開湯1400年の歴史を持ち、金沢生まれの文豪泉
鏡花が愛した温泉としても有名。共同浴場の総
湯「里山の湯」や足湯も楽しめます。

辰口温泉観光協会 ☎(0761)51-6666



加賀温泉郷

泉鏡花や畠山人など文化人に愛され、風雅な総湯・古総湯がある山代。松尾芭蕉に称賛され、鶴仙溪の情緒ゆかしい山中、柴山湯越しに白山を仰ぐ片山津、
どの宿も自家掘り温泉で開湯1300年を誇るあわづ。食にも定評がある加賀の4つの名湯です。



片山津温泉

温泉

柴山湯湖畔にある白山眺望の湯。8
月は毎夜湖上に花火が打ち上げら
れます。モダン建築の総湯はカフェ
を併設、白山と湖を一望できます。

片山津温泉観光協会 ☎(0761)74-1123



あわづ温泉

温泉

開湯1300年、宿それぞれが所有す
る自家源泉が自慢。近隣にはミシュ
ラン一ツ星の那谷寺や「加賀伝統工
芸村ゆのくにの森」があります。

粟津温泉観光協会 ☎(0761)65-1834



山代温泉

温泉

開湯1300年、戦国武将や文人墨客
を迎えてきた名湯。共同浴場「総湯」
と「古総湯」を宿が囲む湯の曲輪(ゆ
のかわ)の佇まいを残しています。

(一社)山代温泉観光協会 ☎(0761)77-1144



山中温泉

温泉

開湯1300年、松尾芭蕉が「山中や 菊
は手折らじ 湯の匂ひ」と称賛。工芸
店が並ぶゆけ街道、芸妓衆の山中節
を鑑賞できる山中座などがあります。

(一社)山中温泉観光協会 ☎(0761)78-0330

萬松園あいうえおの杜

遊



山代温泉街を見下ろす萬松園に令和7年オーブ
ン。その名は萬松園を背後とする薬王院温泉寺
中興の祖・明覚上人が五十音の基礎を作ったこ
とに由来します。カフェ、木遊具、森を巡る回廊、
マイカーキャンプ場などが設置されています。

☎(0761)76-5575

開館時間/9:00~17:00
休日/毎週火曜日(祝日の場合は翌日)、
年末年始(12/29~1/3)



坂網獵(片野鴨池)

見学

江戸時代より300年以上続く伝統猟法で、石川県
民俗文化財に指定されています。長さ3.5m、Y字
形の坂網を獵師が投げ上げて捕獲する、冬場の
3ヶ月間だけ行われている獵。年間200羽前後し
か獲れない鴨は、臭みもなく深い味わいです。

「安宅の関」こまつ勘進帳の里 勘進帳ものがたり館

見学



ARを使って気軽に歌舞伎の衣装や隈取りを楽しめるほか、迫力あ
る大画面で歌舞伎「勘進帳」のダイジェスト映像をご覧いただけます。
隣接するテラスでは日本海を一望しながら食事が楽しめます。

☎(0761)21-6734

開館時間/9:00~17:00(入館は16:30まで)
休日/毎週水曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始

小松市観光交流センター「Komatsu 九」ギャラリー&イベントエリア

見学

日本遺産に認定された「小松の石文化」を知るならここ
へ。八日市地方遺跡から出土した碧玉製管玉の加工工程
や、小松式土器等の実物を見ることができます。

Komatsu 九 ☎(0761)58-2775

営業時間/7:00~22:00
休日/無休



那谷寺

見学

白山を開いた泰澄大師の開
基とされ、1300年以上の歴
史を有する古刹。岩山の地
形を利用し、国指定重要文
化財に指定されている本殿、
三重塔、護摩堂、鐘楼など
が点在します。

☎(0761)65-2111

拝観時間/9:15~16:00
休日/無休



加賀雁皮紙の紙すき体験

体験



加藤和紙 ☎090-4689-6055

営業時間/9:00~16:00
休日/不定休

天明3年(1783)より
加賀平野で製造され
てきた加賀雁皮紙は、
紙の王様とよばれる
高級和紙。川北町で
ただ1軒、その伝統
技法を継ぐ工房では
工程の見学や紙すき
体験ができます。

いしかわ動物園

遊



里山の自然を生かして動物本来の生息
環境を再現した「楽しく、遊べ、学べる
動物園」。特別天然記念物のトキやライ
チョウの展示館、小動物に触れるふれ
あい体験館など家族連れに大人気。

☎(0761)51-8500

開園時間/9:00~17:00
11月~3月は9:00~16:30
(入園は開園の30分前まで)

休日/毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)、12月29日~1月1日
※春・夏休み期間及び大型連休は 休まず営業

九谷焼陶芸体験

体験

KAM能美市九谷焼
美術館 | 体験館 | や
九谷焼窯跡展示館で
は、手びねりやろく
ろによる器の成形、
九谷五彩を使った上
絵付けの創作体験が
できます。



写真提供:ゆのくにの森

KAM能美市九谷焼美術館 | 体験館 |
☎(0761)58-6300

九谷焼窯跡展示館(要予約)

☎(0761)77-0020

加賀伝統工芸村ゆのくにの森

☎(0761)65-3456

九谷満月

☎(0761)77-2121



山中漆器木地挽きろくろ体験

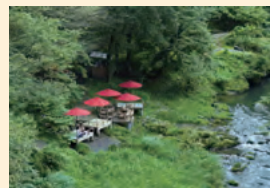
体験

木地挽きろくろの実演の見学、体験をすることが
できます。

ろくろの里工芸の館 ☎(0761)78-2278

開館時間/9:00~17:00

休日/水曜、年末年始



鶴仙溪川床

食

山中温泉を縫う大聖寺川の渓谷、鶴仙溪。こおろぎ橋、
あやとりはなど意匠のある橋と木立、清流が折々の
美を描きます。4月から11月には川床が設けられ、オ
リジナル甘味や弁当をお供に、風情のひとつを過ご
せます。

(一社)山中温泉観光協会 ☎(0761)78-0330

北前船の里資料館

見学

明治10年(1877)に建造された旧北前船主酒谷家の
邸宅。樺や紫檀など高級建材を惜しみなく用いた
造りから船主の豪華な暮らしがうかがわれ、当時
の航海道具や船絵馬などを見ることが出来ます。

☎(0761)75-1250

開館時間/9:00~17:00(入館は16:30まで)

休日/無休



※写真・イラストは全てイメージです。気候、自然条件等により写真のような景色が見られない場合があります。
※施設の開館時間、休日などは2025年12月に確認したものです。都合により内容が変更になる場合があります。各施設にお問い合わせください。



西山から見た白山

白山は石川県南部に位置し、富士山、立山と並ぶ日本三名山の一つ。山麓では高山植物やブナ林、山里料理、温泉、白山山系に発する手取川の扇状地では豊穰な平野、伏流水、地酒…。白山は豊かな恵みをもたらしています。

白山比咩神社 表参道



白山百膳

白山手取川ジオパーク

ジオパークは、「大地」「自然」「人の暮らし」をひとつのつながりとして考え、それらを守りながら、よりよくしていくと取り組む地域です。白山手取川ジオパークは白山市全域をエリアとし、2023年にユネスコ世界ジオパークに認定されました。



手取峡谷(不老橋 下流)

トレインパーク白山

北陸新幹線車両基地に隣接する体験型施設。デッキから新幹線を眺めたり、運転を疑似体験したり、家族連れでにぎわいます。「見ることができれば幸運が訪れる」という点検用新幹線ドクターイエローは必見。



ドクターイエロー

各施設の開館及び閉館時間、休館日については、変更となる場合がありますので、事前に各施設にご確認ください。

白山国立公園

見学

御前峰、大汝峰、剣ヶ峰の3峰からなる白山は、富士山、立山と並ぶ日本三名山の一つとして知られており、それを取り囲むエリアが白山国立公園です。7～8月の夏山シーズンには見事なお花畑が広がり、ハクサンコサクラなど、白山にちなんだ植物が数多く生育しています。また、白山ユネスコエコパークエリアにもなっており、白山手取川ジオパークエリアの一部とも重複している、国際的にも評価の高い地域といえます。

白山観光協会 ☎(076)273-1001



鶴来まちあるき

見学

白山比咩神社の門前町として千年の歴史を持つ鶴来。蔵元の商家や民家が並ぶレトロな町の散策ができます。金沢から「鶴来まち歩きクーポン」を使うと、協賛施設で体験料の割引やデザートの特典などの特典が受けられます。

白山市観光連盟 ☎(076)259-5893
クーポン販売場所/北鉄チケットセンター、石川線野町駅

重要伝統的建造物群保存地区～白峰～

見学

日本有数の豪雪地帯において養蚕を生業として発展し、天領「白山麓十八ヶ村」の政治と経済の中心地として、独特の文化を育んできました。山村でありながら町場のような古い町並みが保存され、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。

白峰観光協会 ☎(076)259-2721



白山比咩神社

見学



菊理媛命を祀る、全国3000余社におよぶ白山神社の総本宮。地元では「しらやまさん」と呼ばれる縁結びの神様です。宝物館には重要文化財等の神宝が数多く収蔵されています。

☎(076)272-0680
拝観時間/宝物館は9:00～16:00
(11月は9:30～15:30)
休日/宝物館は12月～3月休館

白山比咩神社みそぎ体験昇殿参拝付き

体験

白山の地下水が満ちる白山比咩神社の禊場で、「みそぎ」を体験することができます。体験者には神社より修了証が授与されます。

※4月～11月の間、月2回(土曜もしくは日曜)開催。事前予約制。

※施行ではありませんので、髪や顔が濡れることはありません。

白山市観光連盟 ☎(076)259-5893



石川県ふれあい昆虫館

遊

展示昆虫館としては日本海側最大級。亜熱帯のチョウなど約10種およそ1000匹が舞う放蝶温室、世界4地域の自然の中で生きる昆虫のジオラマ展示など、昆虫を多角的に紹介しています。

☎(076)272-3417

開館時間/9:30～17:00

11月～3月は9:30～16:30

(入館は閉館の30分前まで)

休 日/毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)、

12月29日～1月1日

※春・夏休み期間及び大型連休は休まず営業



白山白川郷ホワイトロード

見学

白山市と岐阜県の白川郷を結び白山国立公園内を通る山岳観光道路です。ドライブだけではなくトレッキングルートや遊歩道も整備され、滝、原生林、花など白山の大自然を間近に満喫することができます。

白山林道石川管理事務所

☎(076)256-7341

開通時間/6～8月7:00～18:00

9～11月8:00～17:00

開通期間/6月上旬～11月10日(変更することがあります)



綿ヶ滝

憩

手取峡谷にある落差32メートルのダイナミックな滝。まるで綿が舞っているように見えることから「綿ヶ滝」というのだとか。約130段の急な階段で滝の近くまで下ることができます。



白山ろく民俗資料館

歴史・民俗



☎(076)259-2665

開館時間/9:00～16:30(入館は16:00まで)

休日/毎週木曜(祝日の場合は翌日)12月11日～3月9日休館

白山市(旧白峰村)の豪雪地帯特有の民俗を伝えています。敷地内には、養蚕や酒造業、金融業などを営んだ豪農や商家、出作り農家など貴重な建造物6棟を移築公開、家屋内には当時の生活用具がそのまま残っています。

美川のふぐの子糠漬

食

白山から流れる手取川の河口域にある美川地区は、伏流水が湧き出しており、豊かな水を利用した「フグの卵巣の糠漬け」がつけられています。江戸時代から続くこの食文化は、文化庁の100年フードに認定。発酵により無毒化している事から「奇跡の発酵食」ともいわれています。

白山市観光連盟 ☎(076)259-5893



白山ろくスキー場・キャンプ場

遊

白山ろくには、県内唯一のキッズパークがある白山一里野温泉スキー場、個性豊かなコースが楽しめる白山セイモアスキー場、吉野オートキャンプ場など、アウトドア設備が充実しています。

白山麓スキー場施設

白山セイモアスキー場

☎(076)273-0331

白山一里野温泉スキー場

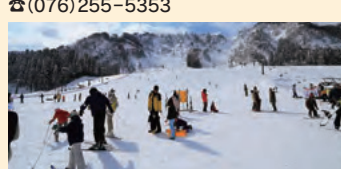
☎(076)256-7412

白山市観光情報センター

☎(076)273-4851

吉野オートキャンプ場

☎(076)255-5353



※写真・イラストは全てイメージです。気候、自然条件等により写真のような景色が見られない場合があります。
※施設の開館時間、休日などは2025年12月に確認したものです。都合により内容が変更になる場合があります。各施設にお問い合わせください。

日本スポーツマスターズ2026 石川大会実施本部等連絡先

大会実施本部・記録本部

大会に関する各種お問合せ・競技結果に関するお問合せは、下記までご連絡ください。

日本スポーツマスターズ2026石川大会実行委員会事務局

TEL：080-8098-0077

E-mail：大会実施本部：office@ishikawa-sportsmasters2026.jp

記録本部：office@ishikawa-sportsmasters2026.jp

〒920-0355 金沢市稚日野町北222

石川県文化観光スポーツ部

スポーツ振興課 地域・障害者スポーツG

設置期間：8月29日～30日（水泳競技）

9月12日～14日（空手道競技）

9月18日～9月22日（主会期）

9月28日～30日（ゴルフ競技）

荒天時の実施対応

荒天時、当日の開催可否については、下記 Web サイトをご確認ください。

日本スポーツマスターズ2026石川大会特設ホームページ

<https://www.ishikawa-sportsmasters2026.jp/>



宿泊・輸送本部

日本スポーツマスターズ2026石川大会 宿泊・輸送本部

TEL：050-9001-9681／FAX：076-222-0147

E-mail：masters_2026ishikawa@tobutoptours.co.jp

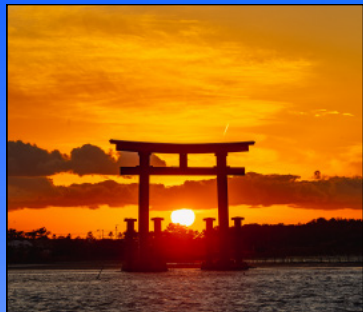
〒920-0024 石川県金沢市西念1-1-3 コンフィデンス金沢4階

東武トップツアーズ(株)金沢支店内

（平日 9：30～17：30 土日祝日休み）



玉露の里
(藤枝市)



浜名湖弁天島
(浜松市)



法多山
(袋井市)



焼津さかなセンター
(焼津市)

JAPAN GAMES MASTERS 2027 SHIZUOKA

2027年9月17日(金)～21日(火)※一部競技を除く



沼津港大型展望すいもん
「びゅうお」
(沼津市)



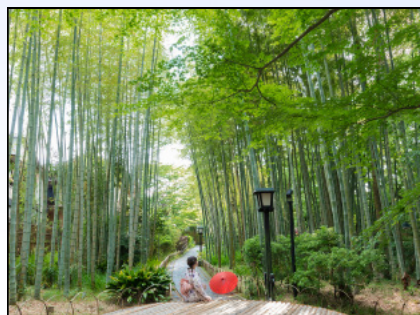
日本平夢テラス
(静岡市)



旧見付学校
(磐田市)



蓬萊橋
(島田市)



竹林の小径
(伊豆市)



大淵笹場
(富士市)



白糸の滝
(富士宮市)



日本スポーツマスターズ2027静岡大会実行委員会事務局

〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号

TEL :054-221-3177

MAIL :sports-shinko@pref.shizuoka.lg.jp



幸福度日本一の静岡県

日本スポーツマスターズ2027静岡大会 開催概要

〈開会式（前夜祭）〉

期日：2027年9月17日(金)

場所：ホテルグランヒルズ静岡（静岡市）

◇大会日程と会場一覧

令和8年7月22日現在

競技名		競技日程											競技会場	開催市	
		8月		9月											
		28	29	7	8	9	17	18	19	20	21				
		Ⓐ	Ⓑ	火	水	木	金	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	火				
水泳	(男女)	●	◎										静岡県富士水泳場	富士市	
サッカー	(男)							○	○	○	◎		エコパスタジアム	袋井市	
								○	○	○	○		エコパ補助競技場		
								○	○	○			磐田スポーツ交流の里ゆめりあ球技場 サッカーグラウンド	磐田市	
								○	○	○			磐田スポーツ交流の里ゆめりあ球技場 多目的グラウンド		
テニス	(男女)							●	○	○	◎	浜松新電力テニスコート	浜松市		
バレーボール	(男女)											◎	エコパアリーナ	袋井市	
	(男)							○	○	○			エコパサブアリーナ		
									○	○	○				さわやかアリーナ メインアリーナ
									○	○					さわやかアリーナ サブアリーナ
	(女)							○					さわやかアリーナ メインアリーナ	浜松市	
								○	○	○			サーラグリーンアリーナ メインアリーナ		
								○	○	○			サーラグリーンアリーナ サブアリーナ	磐田市	
								○					磐田市アミューズ豊田 メインアリーナ		
バスケットボール	(男)							○	○	○	◎		このはなアリーナ	静岡市	
								○	○				このはなアリーナ サブフロア		
								○	○	○			静岡市中央体育館		
	(女)							○	○	○	◎		香陵アリーナ スポーツアリーナ	沼津市	
							○	○				香陵アリーナ 多目的アリーナ			
自転車競技 (トラック)	(男女)							▲	◎	◎			日本サイクルスポーツセンター ペロドローム	伊豆市	
ソフトテニス	(男女)							●	◎				静岡県草薙総合運動場庭球場	静岡市	
軟式野球	(男)							●	○	◎			しずてつスタジアム草薙		
								○	○				静岡市西ヶ谷総合運動場野球場		
								○	○				ちゅ〜るスタジアム清水		
								○	○				島田球場		
								○					焼津市総合グラウンド野球場		
ソフトボール	(男)							○	○	○	◎	富士川緑地 ソフトボール場	富士市		
バドミントン	(男女)							●	○	◎		北里アリーナ富士			
空手道	(男女)							●	○	◎			静岡県武道館	藤枝市	
ボウリング	(男女)							●	○	◎			浜松毎日ボウル	浜松市	
ゴルフ	(男)			▲	○	◎							朝霧ジャンボリーゴルフクラブ	富士宮市	
	(女)			▲	○	◎							朝霧カントリークラブ		

11市 計32会場

〈開催地〉静岡市、浜松市、沼津市、富士宮市、島田市、富士市、磐田市、焼津市、藤枝市、袋井市、伊豆市

●開始式後競技 ▲公式練習 ○競技 ◎競技終了後表彰式

※競技会の日程、競技ごとの使用会場や会場ごとの開催日は変更の可能性があります。

KEIRIN



地方自治体が開催する競輪の売上金の一部は、
ものづくり、スポーツ、地域社会への貢献など、
社会に役立つ活動を応援しています。

<https://jka-cycle.jp>

